

**平成22年度  
宮崎市地域コミュニティ活動交付金活用事業  
評価報告書**

平成23年9月

宮崎市地域コミュニティ活動交付金評価委員会



## 目 次

1	はじめに	P. 1
2	評価の概要	P. 1
3	地域別評価	
	( 1 ) 中央東地域自治区	P. 2
	( 2 ) 中央西地域自治区	P. 7
	( 3 ) 小戸地域自治区	P. 12
	( 4 ) 大宮地域自治区	P. 16
	( 5 ) 東大宮地域自治区	P. 22
	( 6 ) 大淀地域自治区	P. 27
	( 7 ) 大塚地域自治区	P. 33
	( 8 ) 檜地域自治区	P. 39
	( 9 ) 大塚台地域自治区	P. 46
	( 10 ) 生目台地域自治区	P. 51
	( 11 ) 小松台地域自治区	P. 55
	( 12 ) 赤江地域自治区	P. 60
	( 13 ) 木花地域自治区	P. 66
	( 14 ) 青島地域自治区	P. 71
	( 15 ) 住吉地域自治区	P. 74
	( 16 ) 生目地域自治区	P. 79
	( 17 ) 北地域自治区	P. 84
	( 18 ) 佐土原地域自治区	
	佐土原小学校区	P. 89
	那珂小学校区	P. 94
	広瀬小学校区	P. 98
	広瀬北小学校区	P. 102
	広瀬西小学校区	P. 107
	( 19 ) 田野地域自治区	P. 112
	( 20 ) 高岡地域自治区	P. 116
4	総合評価	P. 119
5	参考資料	P. 122

## 1 はじめに

平成21年度から地域コミュニティ活動交付金を活用したまちづくりの取り組みが始まり、平成22年度はその取り組みの2年目にあたる。

口蹄疫などの影響により、一部実施できなかった事業もあったが、宮崎市内の20の地域自治区において、各地域自治区地域協議会のもと、活動の実践組織である地域まちづくり推進委員会が、それぞれの地域課題を解決するため、事業に取り組んだ。

本報告書は、地域コミュニティ活動交付金評価委員会が、地域コミュニティ活動交付金の使途の透明性を確保し、より良いまちづくりを推進するために、各地域の取り組み・事業についての評価をまとめたものである。

## 2 評価の概要

### (1) 評価項目

#### ア 事業別評価

(ア) 監査機能としての評価

(イ) まちづくり推進としての評価

#### イ 総合評価（地域別）

個別の地域のまちづくりに対する総合評価

#### ウ 総合評価（全体）

市全体のまちづくりに対する総合評価

### (2) 評価方法

#### ア 書類審査

各地域から提出された実績報告書の書類審査

#### イ 実地調査

評価委員会委員による事業の実地調査

#### ウ ヒアリング

評価委員会委員による各地域まちづくり推進委員会に対する聞き取り調査

### 3 地域別評価

#### (1) 中央東地域自治区（中央東まちづくり推進委員会）

##### まちづくりの活動方針（テーマ）

～人づくり心づくりで すげえまち中央東を次の世代へ贈ろう～

##### ア 事業別評価

###### (1) 防犯・防災に係る事業

###### ①中央東地区防災訓練事業

事業概要	地域住民の防災意識向上を図るため、中央公園で「防災体験」を実施し、自治会を中心に約150人が参加。AED体験・指導をはじめ、起震車・はしご車体験、消火器体験などのコーナーを設けて、それぞれを体験した。また、災害時用として購入した移動式かまど（2台）の実演、展示も実施した。
事業費	606,188円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・ 消防局、消防団、自主防災組織結成自治会、地区社協と連携して実施できている。 ・ 地域住民同士が交流する機会にもなっており、防災意識の醸成と災害対応力の向上につながる。

###### ②中央東地区防災マップ作成事業

事業概要	地域住民に防災意識を高めてもらうため、指定避難所や、AED設置箇所、自主防災組織資機材保管場所等を記載した、自治区内のマップを作成し、ポスティングで全戸へ配布した。
事業費	1,191,487円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・ 市指定避難所、自治会独自の一時避難所、自主防災組織自治会、AED設置場所等、記載内容が工夫されている。 ・ 地域内全戸配布（自治会未加入世帯含む）にしたことにより、地域住民の防災意識高揚につながった。

###### ③防犯灯維持管理事業

事業概要	各自治会が維持管理している防犯灯の電気料について、当該自治会に対し自治会負担分の一部を、助成した。助成した自治会は、39自治会のうち30自治会。
事業費	747,610円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・ 公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

(2) 地域福祉に係る事業

①中央東健康づくり事業

事業概要	子どもから大人までを対象に、宮崎東地区交流センターと宮崎駅前地区自治公民館の2箇所で開催した。内容としては、講師の指導により健康につながるリズムに合わせた軽い体操やゲームを約2時間行った。
事業費	56,858円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターや医療機関との連携がとれている。</li> <li>・参加者数や子どもの参加が想定していたより少なく、世代間交流という部分では十分でなかった。</li> <li>・参加者以外のニーズの把握にも努めるとよい。</li> </ul>

②おしゃべりカフェ事業

事業概要	子どもから大人までを対象に、権現及び宮崎駅前地区自治公民館の2箇所で開催。北警察署員の安心・安全に暮らすための講話を聞いた後、茶道をそれぞれ体験しながら、参加者同士の交流を深めた。
事業費	64,697円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加の声かけについて、民生委員や自治会、子ども会、包括支援センターの協力が得られている。</li> <li>・包括支援センターの事業への協力があり、充実した内容になっている。</li> </ul>

③中央東げんきづくり事業

事業概要	地域内8箇所の会場でふれあい会食会を実施。うち2箇所では、そば打ち体験を行い、打ったそばを食べながら交流を深めた。また、残りの6箇所では、いくつかの自治会を中心に、地域内の自治公民館などで高齢者を対象に昼食をはさみ、それぞれに趣向を凝らした催しで参加者の健康づくりを図るとともに、参加者同士がふれあいながら交流を深めた。
事業費	309,087円
監査評価	自治会や地区社会福祉協議会が主体になって動いている部分が多かった。まちづくり推進委員も一緒に動いているが、より立場を明確にして取り組むことが望まれる。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協が持つノウハウや、各自治会の実行力を持ち寄るなど、連携が取れている。</li> <li>・包括支援センターや病院などとも連携を図っている。</li> <li>・新規参加者の開拓を検討するとよい。</li> </ul>

### (3) 環境に係る事業

#### ①生ごみ減量ダンボールコンポスト普及事業

事業概要	①ダンボールを使って、生ごみを堆肥にする方法を学ぶ講座、②その1ヶ月後に、実践しての問題点・疑問点を解消する「フォロー講座」とできた堆肥の活用例を学ぶ「寄せ植え講座」を、各2回実施した。参加者は、それぞれ30人。
事業費	279,840円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央東から始まって他地域に拡がりを見せている事業。</li> <li>・住民のニーズは高い。</li> <li>・NPOと連携して講座を行っている。</li> </ul>

#### ②フリーマーケット事業

事業概要	中央東地域自治区内で出店者を募り、資源を大切に活用し再利用するという意識を持ってもらうための事業であったが、「フリマを楽しもう講座」のみの開催となった。
事業費	37,137円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源を大切に活用するという観点からは広く住民のニーズにかなっていない。</li> <li>・出店者のための「フリマを楽しもう講座」のみ開催し、フリマが中止となってしまったことが残念。</li> </ul>

#### ③エコ講演会事業

事業概要	地域住民のエコ意識を高めるため、この分野に造詣の深い講師を招いた講演会を、市民プラザで開催した。
事業費	34,254円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師選定の際、市の「環境学習パートナー」（環境保全課）や、「みやざき大地といのちの会」（NPO）を活用するなど、工夫されている。</li> <li>・ニーズに合ったテーマ設定をしている。参加者の満足度が高い。</li> </ul>

(4) 地域再生に係る事業

①ものづくりで育む地域交流事業

事業概要	「まちの達人と昔遊びとリサイクルを楽しむ会」として、昭和の遊び、エンジョイ工作・科学、避難所でお役立ちグッズの3つのコーナーを設け、子供から大人までが、それぞれの達人から、指導を受けながら、ものづくりを体験した。
事業費	27,053円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の子どもたち同士及び子どもたちと大人がふれあう機会づくりができている。</li> <li>・ アンケート結果によると、「楽しかった」との回答がほぼ100%で、満足が得られている。</li> </ul>

②大淀川河畔ふれあい納涼まつり事業【中止】

事業概要	大淀川河畔の橋公園ステージ広場を会場に、模擬店やステージイベントなどを行う予定だったが、口蹄疫の影響により中止となった。
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

③栄町児童公園ふれあい祭事業

事業概要	栄町児童公園で実施。会場では、子どもから大人まで、そして親子で楽しめるように、ツリーイング（木登り）、カプラ（積み木）、木工教室などの様々なコーナーを設けたほか、宝探しやふるまいカレーも実施した。
事業費	269,601円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各団体の代表者で実行委員会を組織し、それぞれの会員がスタッフ参加している。</li> <li>・ 各世代が楽しめる内容を取り入れて、子どもだけでなく、大人の参加も多く、世代間交流が深められた。</li> </ul>

(5) その他の事業

①事務局管理運営事業

事業概要	まちづくり推進事業を実施する上で、事務局に必要な備品や消耗品の購入の他、通信運搬費等の経費。
事業費	607,458円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 円滑な事務局運営が進められている。</li> <li>・ 活動を周知するための広報紙を発行している。</li> </ul>



## イ 総合評価（中央東）

昼間人口と夜間人口の動きが大きい都市型の地域で、課題抽出の焦点を絞りにくい特徴がある中、地域住民の交流を大事にしながら各事業を進められている。

「中央東地区防災訓練事業」では、災害時に必要な体験型訓練を行うことで、地域防災の資機材などを知ってもらうなど、次の段階の防災訓練につなげている。また、「ものづくりで育む地域交流事業」では、学校との連携、地域の達人の活用、廃品を利用したものづくりなど、内容に趣向を凝らしている。



### ものづくりで育む地域交流事業

地域のものづくりの達人を講師に迎え、リサイクルをテーマに子ども達と一緒に工作や昔あそびを行った。

実施時期：平成22年12月18日（土）  
参加者数：68人（一般参加者52、スタッフ16）

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	24,022人
世帯数	12,939世帯
面積	4.05km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	宮崎小学校、江平小学校、宮崎東中学校
事務所	中央東地域事務所（橘通西3丁目10番32号）

## (2) 中央西地域自治区（中央西まちづくり推進委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

文化あふれ、生きいき元気なまち 中央西

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①中央西地区防犯パトロール隊事業

事業概要	中央西地区の防犯対策として防犯グッズの配布を行い、交通事故防止対策として立ち番やパトロールを行う。自治会や老人クラブ、PTA等と連携して取り組む。 ・新小学1年生への反射テープの配布、各団体へのパトロール用サインライトの配布、各団体への自転車反射プレートの配布。 ・パトロール場所、避難場所、関連施設などを表示した地域安全マップの作成と配布。
事業費	216,545円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地縁団体が連携して子どもの登下校の見守りをはじめ地域の安心、安全なまちづくりに取り組んでいる。 ・自転車反射プレートや安全マップの配布により、誰にでも取り組める安心安全なまちづくりを意識づけた。

##### ②防犯灯維持管理事業

事業概要	中央西地域内自治会が管理している防犯灯の電気料は、市からの補助金を受け、残りは各自治会で負担している。地区住民のすべてが恩恵を受けていることから防犯灯電気料を支払い、その維持管理に取り組む。
事業費	658,825円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

##### ③中央西地区防災訓練事業

事業概要	日向灘沖地震を想定し、各自治会ごとに自宅から指定避難場所までの避難訓練及び消防職員の指導の下消火訓練、心肺蘇生訓練、自主防資機材の取扱・点検を行い、地域での連携の仕方を訓練することにより防災意識を高める。
事業費	102,690円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・昨年は中央西地区全体で行ったが、今年度は自治会単位での開催としたことで、地域の連帯感や意識の向上が図られた。 ・今後、各单位自治会開催、中央西地区全体での開催と、規模を変えながら事業を実施する工夫も大切である。

(2) 地域福祉に係る事業

①健康福祉まつり事業

事業概要	高齢化にともない一人暮らしや閉じこもりの高齢者が増加しており、医療・介護に対する関心も高くなってきている。そこで、中央西地区で「健康福祉まつり」を開催し、各団体が協力し、生活弱者である高齢者を地域で支え合うという意義を広く参加者に理解してもらう。
事業費	351,395円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの地縁団体及び関連団体と連携して行っている。</li> <li>・子どもから高齢者まで参加し、福祉についての意識向上が図られている。</li> <li>・広報等に積極的に取り組み、来場者数が平成21年度の800名から1000名に大幅に増加している。</li> </ul>

②食事で楽しく健康づくり事業

事業概要	食事を基にした健康づくりを維持するために、色々なテーマで料理教室を開催するとともに料理づくりを習得する。
事業費	140,600円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会や民生委員をはじめ、各種団体と連携が図られている。</li> <li>・地域住民の交流が図られ、食を通して健康についても考える場になった。</li> </ul>

(3) 地域再生に係る事業

①中央西地区大運動会事業

事業概要	スポーツを通じて、地域間や世代間の交流を深めるとともに、各自治会、地縁団体、住民相互の連携を図ることを目的とし、中央西地区大運動会を開催した。
事業費	450,702円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央西地区全体の事業として位置づけ、地区内の全ての自治会に対し参加を呼びかけ、全地区住民の交流の場として開催された。</li> <li>・自治会を中心によく連携が図られている。また、保育園や公立大の協力も得られた。</li> </ul>

## ②国際交流事業

事業概要	公立大学の留学生を対象に、地域の方々とふれあう国際交流会を開催した。 文化芸能の紹介やレクリエーションを通して中央西地域住民のあたたかさ、日本文化の素晴らしさを知ってもらう。 (七夕飾り作成・浴衣の着付け・郷土料理・ソーメン流しなど)
事業費	118,761円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立大学との連携があつてのイベントなので、この地域にしかできない事業である。</li> <li>・日本の文化を再認識し、中央西地域の良さを伝えるとともに異文化に触れる機会となった。</li> </ul>

## ③ICTを生かしたまちづくり事業

事業概要	地域情報発信人材育成を目的とし、公立大学と連携しパソコン講習会を2期各8回にわたり開催した。
事業費	104,865円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立大学との連携はもちろん、隣接するまちづくり推進委員会との連携もあり、より広く人材育成が図られた。</li> <li>・まちづくりの広報、情報発信ができるように、HP作成などのフォローアップがあるとさらに充実すると思われる。</li> </ul>

## ④まちづくり推進大会事業

事業概要	中央西まちづくり推進委員会をPRし、まちづくり活動の活動報告の場とするとともに、まちづくりへの参加を地域住民に促すことを目的とする。
事業費	239,684円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民へ広報し、自治会・PTAなどの地縁団体と連携し参加を得た。</li> <li>・まちづくりの活動の様子を知りたいというニーズを反映し、写真展示や、パネルディスカッションを通して地域のあるべき姿を考えていく良い機会となった。</li> </ul>

## (4) 地域教育に係る事業

### ①星を見る会事業

事業概要	中央西地区の子どもたちに望遠鏡を通して実際に星を見たり、星の話を聞くことで、宇宙の神秘を体験してもらう。
事業費	102,800円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会や小中学校と連携をとって行っている。</li> <li>・幼児から高齢者まで、幅広い年齢層の多くの参加があり、世代間の交流にもつながった。</li> </ul>

## ②子どもとおとなの交流会事業

事業概要	地域の子どもとおとなの交流を深めるために、竹細工、料理教室、グラウンドゴルフを行う。
事業費	210,241円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南九州大学や地域住民との連携が図られている。</li> <li>・それぞれの事業を得意な分野でたくさんの人が参加できるように工夫している。</li> <li>・子どもから高齢者まで参加できることで、世代間交流が図られた。</li> </ul>

## ③子育て支援事業

事業概要	乳幼児の子育てに悩む保護者の支援を行う。演奏会や読み聞かせなどにより、子育て中の保護者のリフレッシュの機会をもうけるとともに、地域の先輩ママとの交流を図る。
事業費	114,190円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPOとの連携が図られている。</li> <li>・子育てをサポートしたい地域のボランティアの参加を得て、子育て中の若い保護者と先輩ママが参加することで、世代間交流が図られた。</li> </ul>

## (5) その他の事業

### ①まちづくり推進委員会運営事業

事業概要	中央西まちづくり推進委員会事務局の管理運営上必要な備品や消耗品を購入する。また、まちづくり推進委員会各部会の会議や活動で使用する消耗品を購入する。
事業費	1,025,953円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な事務局運営が進められている。</li> <li>・インターネット環境の整備等により、広く情報の発信が行えるようになった。</li> </ul>

### ②中央西フリーマーケット事業

事業概要	日用品のリサイクルの観点から、物を大切にすることを育てる目的と、中央西地域の住民が出店者となったり、購入者となったりすることにより地域の交流を図ることを目的としてフリーマーケットを開催する。
事業費	6,310円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体にも呼び掛け、広報案内に努めている。</li> <li>・健康ふくしまつりに合わせての開催など、住民の参加し易い状況が作られている。</li> </ul>

## イ 総合評価（中央西）

地域内にある公立大学や南九州大学との連携事業が成功している。大学との連携がうまくいくと良いまちになると考えられるので、今後も地域の資源としての大学と連携した事業に取り組んでほしい。

例えば「国際交流事業」では、大学に通う留学生と地域住民の互いの文化交流が図られ、参加者にも好評である。また「健康福祉まつり事業」では、大学生ボランティアなどの若い世代が参加し、新しい人材発掘につながっている。さらに健康チェックなどを取り入れるなどして高齢者が参加しやすい工夫をされ、多くの参加を得ている。



### 健康福祉まつり事業

宮崎西地区交流センターにおいて、福祉体験、歯科検診、健康相談、健康体操、介護用品の展示紹介のほか、フリーマーケットやストリートスポーツ大会を行った。

実施時期：平成22年12月12日（日）

参加者数：1,075人

（一般参加者1,025人、スタッフ50人）

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	19,014人
世帯数	9,463世帯
面積	3.57km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	西池小学校、宮崎西中学校
事務所	中央西地域事務所（祇園1丁目49番地）

### (3) 小戸地域自治区（小戸まちづくり推進委員会）

#### まちづくりの活動方針（テーマ）

ずっと住み続けたい ほっとするまちづくり

#### ア 事業別評価

##### （1）防犯・防災に係る事業

###### ①地域総合防災訓練事業

事業概要	地域住民の防災意識を高めるとともに、地域の絆を再確認する。 ◆防災訓練を兼ねた講演会の実施
事業費	341,091円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会・消防団と連携して実施されている。今後は民児協や福祉協力員との連携も検討するとよい。 ・災害の種類や訓練内容を変えるなどして今後も継続していくべき事業である。

###### ②防犯灯維持管理事業

事業概要	自治会と協力して防犯灯の維持管理を行う。 ◆防犯灯456灯分の電気料の支払い
事業費	327,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

##### （2）地域福祉に係る事業

###### ①ふれ合いサロン開設事業

事業概要	高齢者が定期的に外出する機会をつくることによって、閉じこもり防止や介護予防を進めるとともに、仲間づくりの促進を図る。 ◆サロンリーダー研修会の実施 ◆サロンの開催（3ヶ所で各2回）
事業費	87,749円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会・民児協・福祉協力員と連携して実施されている。 ・超高齢化社会にむけて、閉じこもり防止や介護予防、支援者ボランティアの発掘のために、今後も継続していくべき事業である。

②ふれ合い会食会事業

事業概要	健康運動やレクリエーション等を付加した会食会を実施することによって、地域交流や生きがい創りを図る。 ◆会食会の開催
事業費	182,691円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・民生員・福祉協力員と連携が図られた。また地域の事業所と連携を図ることで充実した内容となった。 ・介護タクシーを利用したことで、遠方の方が参加しやすい工夫がみられる。

(3) 環境に係る事業

①花のまち整備事業

事業概要	地域住民の美化活動に対する意識を向上し、住民同士のコミュニケーションの場とする。また、アンケートを実施することで地域課題の抽出に繋げていく。 ◆花の寄せ植え講習会の開催
事業費	121,600円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・子ども連れでも参加しやすいよう、親子での講習会を企画するといった工夫がみられる。 ・住民同士のコミュニケーションの場としての効果もある。

(4) 地域再生に係る事業

①まちづくり推進掲示板の設置事業

事業概要	まちづくり推進委員会の取り組んでいる事業の内容や、いろいろなイベントの情報を、広く住民に広報する。 ◆「まちづくり推進掲示板」の設置
事業費	424,315円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会との連携が図られている。 ・自治会未加入者に対する広報手段の一つとして効果的である。



(5) その他の事業

①スポーツ大会事業

事業概要	スポーツを通して地域住民の交流を図り、地域の絆を向上させる。 ◆卓球教室の開催 ◆子ども球技大会の開催
事業費	291,428円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・ 体育会・子ども会と連携を図ることによって、スムーズな運営が行われた。 ・ 継続することで地域住民の絆が深まり、健康増進にもつながると思われる。

②企画準備事業【未実施】

事業概要	次年度の事業を企画し、その事業について、実施するまでの課題を検討したり、他地区の事業を視察したりするなど、スムーズに開催できるようにする。 (口蹄疫の関係で行事の日程がずれたため未実施)
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

③事務局管理運営事業

事業概要	小戸まちづくり推進委員会事務局の運営 ◆必要物品の整備 ◆広報紙の発行 ◆各委員への連絡調整及び住民の意見収集
事業費	488,842円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・ 円滑な事務局運営が進められている。

④パソコン研修事業

事業概要	地域での活動や身近な生活情報を発信するための人材を育成する。 ◆地域情報発信人材講座の開催
事業費	101,733円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・ 公立大学と中央西まちづくり推進委員会と連携して実施されている。 ・ 情報発信の手段として活用できるような人材育成につながるとよい。

⑤手作りしめ縄かざり体験事業

事業概要	<p>地域の子どもたちが、しめ縄かざりを作ることにより、日本の風習に触れる機会とする。</p> <p>◆手作りしめ縄かざり体験の実施</p> <p>◆豚汁の炊き出しの実施</p>
事業費	178,009円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会・子ども会・宮崎西中学校地区生徒会と連携して実施されている。</li> <li>・炊き出しを行ったことで、災害時の調理ボランティアとしての期待もできる。</li> </ul>

イ 総合評価（小戸）

部会に「地育力向上部会」という名前を付けて活動されているが、これは素晴らしい考え方であり、PTAともうまく連携されている。

その地育力向上部会が行った「手作りしめ縄かざり体験」では、子どもとその親、おじいちゃんおばあちゃんとの三世交代がうまくいっており、参加者も多い。そのほか「ふれ合い会食会」など高齢者の閉じこもりを防止するため、レクリエーションに会食会を組み合わせるなど効果的な取り組みをされている。



**手作りしめ縄かざり体験事業**

小戸地域住民を対象として、小戸小学校体育館でしめ縄かざりを作った。

宮崎西中学校の生徒がボランティアとして参加し、炊き出し訓練も兼ねて豚汁を作って参加者に振舞った。

実施時期：平成22年12月19日（日）

参加者数：67人

（一般参加者49人、スタッフ18人）

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	11,068人
世帯数	6,592世帯
面積	1.96km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	小戸小学校
事務所	小戸地域事務所（鶴島2丁目18番23号）

#### (4) 大宮地域自治区（大宮地域まちづくり推進委員会）

##### まちづくりの活動方針（テーマ）

“みんなが安心して暮らせる 明るく住みよいコミュニティ大宮”

##### ア 事業別評価

###### (1) 防犯・防災に係る事業

###### ①地震時の防災訓練事業

事業概要	非常災害発生に備えて、大宮地域全住民の生活安全を図るための防災活動を実施する。
事業費	189,714円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会、消防団と連携して実施された。 ・若者の参加を増やす工夫をするとよい。

###### ②とっさの時の安心ネットワーク事業

事業概要	緊急時に備えて「避難場所」「危険箇所」を記した防災マップを作成して地域全世帯に配布する。
事業費	390,451円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域全世帯へマップを配布することで、避難場所を知るなど、住民の防災意識を高めることができた。

###### ③安全・安心の防犯パトロール事業

事業概要	大宮地域管内の地域安全見守り隊の活動を推進する。
事業費	160円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・子どもたちの安全や、高齢者の安心の為に非常に役立っており、ニーズの高い事業であった。 ・今後も継続してもらいたい。

###### ④まちを明るくする防犯灯維持管理事業

事業概要	安全・安心なまちづくりのため、地域の防犯灯の維持管理を行う。
事業費	1,142,380円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

## (2) 地域福祉に係る事業

### ①高齢者福祉講習会事業

事業概要	地域住民が共に助け合い、支え合う思いやりのあるまちづくりを推進するために「講習会」を開催し、問題解決の一助とする。
事業費	105,444円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域ならではの事業であり、地元中学生の吹奏楽や介護予防体操を組み合わせるなど工夫がある。 ・介護する側もされる側にも貴重な講演会で、ニーズも高い。

### ②安心カード推進事業

事業概要	一人暮らしの高齢者と高齢者のみの世帯に「緊急時」の速やかな連絡体制を構築し、安心して暮らせるまちづくりを推進する。
事業費	152,090円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・民生児童委員と連携して実施されている。 ・高齢者やその家族にとっては安心できる。

## (3) 環境に係る事業

### ①地域の憩いの場、水辺づくり事業

事業概要	大宮地区を西から東へ流れる「新別府川（一級河川）」の堤防を整備することにより、地域の方々が散歩したくなるような護岸を作り上げる。
事業費	366,269円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地元の農家・水利組合・振興会との連携が図られている。 ・目に見える成果が得られるため、参加者の満足度が非常に高い。

## (4) 健康づくりに係る事業

### ①ミニバレーボール大会実施事業【中止】

事業概要	ミニバレーボールを通して、地域間の親睦と健康の増進を図る。宮崎市の地区対抗ミニバレーボール大会の出場チームを決定する。 (チラシ等を作成したが、口蹄疫のため中止。)
事業費	16,390円
監査評価	適切。
まちづくり評価	

② 9人制バレーボール大会参加事業

事業概要	9人制バレーボールを通して、地域間の親睦と健康の増進を図る。宮崎市の地区対抗9人制バレーボール大会の出場チームを決定する。
事業費	37,516円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携は図られているが、参加者が限定されてしまい、参加人数も少なかった。

③ 「カローリングと健康フェスタ」実施事業

事業概要	幅広い世代の交流を目的に、「カローリング」というスポーツと、古賀病院の協力を得て地元住民の健康診断・健康相談等を行い、健康への意識を高める。
事業費	341,872円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・病院との連携が図られている。 ・健康診断・健康相談等と組み合わせるなど工夫がみられる。

④ 宮崎市地区対抗駅伝大会参加事業

事業概要	宮崎市の地区対抗駅伝に大宮地区として出場し、健康増進及び地域住民の連帯感を生み出す。
事業費	48,780円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地域住民が応援することによって交流が期待される。

⑤ グラウンドゴルフ大会実施事業

事業概要	グラウンドゴルフを通して、地域間の親睦と健康の増進を図る。宮崎市の地区対抗グラウンドゴルフ大会の出場2チームを決定する。
事業費	85,717円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・競技愛好者（高齢者）の交流と健康の増進が期待される。

(5) 地域教育に係る事業

① 文化財（石碑）リーフレット作成事業

事業概要	大宮地域文化財の石碑を知り、地域の歴史を知らせると共に、住民・子どもたちへの伝承に繋げていく。
事業費	454,648円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地元に眠る文化財（石碑）を掘り起こし、周知した功績は大きい。

②「学校行事」への支援事業

事業概要	地域内小中学校の授業・行事に参加し、子どもたちの学習意欲の喚起、援助を支援する。
事業費	110,510円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公募するなどして、いろいろな特技を持った支援者を集める工夫がされている。

③不登校等問題を抱える児童や授業関係に対する支援事業【未実施】

事業概要	学校支援の一助として問題点の多い不登校を取り上げ、支援していく。 (実施できなかった。)
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

④三校サミット等への支援事業【未実施】

事業概要	大宮地域にある三校のPTA及び児童生徒への活動を助成・支援する。 (実施できなかった。)
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

⑤「新成人」に対するまちづくり啓発事業

事業概要	これからの地域住民となる新成人者を祝して、まちづくりアンケートを実施し、記念写真を贈呈する。
事業費	200,498円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会、ボランティア等の協力を得て実施している。 ・新成人にまちづくりをPRする機会になった。

⑥「大宮地区ふれあい総合文化祭」事業

事業概要	大宮地区ふれあい総合文化祭の更なる向上を図るため、新たな事業を行い充実発展させる。
事業費	65,800円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・文化祭を支援する形で参加して、まちづくりをPRする機会になった。

## (6) その他の事業

### ① 広報誌の発行事業

事業概要	まちづくり推進委員会主体でコミュニティ大宮の団体を周知させる為に広報誌を作成し全戸に配布する。
事業費	250,290円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・多くの配布物をまとめることで、見る側の負担軽減が図られた。

### ② まちづくり推進委員会運営事業

事業概要	大宮地域まちづくり推進委員会の運営
事業費	594,830円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

## イ 総合評価（大宮）

地域の環境や文化を大切に、地域独自の発想で事業を組み立てられている。

「文化財（石碑）リーフレット作成事業」は、昨年度からの継続事業で、地域の人だからこそ発見できるような宝を掘り起こし、記録し、地域に伝えていくという地道な努力をされている。同じく継続事業の「地域の憩いの場、水辺づくり事業」は、多くの地域住民が共に汗を流すことや、事業の成果が目に見えることなどで、絆づくりにも有用な事業となっている。

地域教育に係る事業については、今後、学校との連携に十分な準備期間を取るなどして計画的に取り組まれるとよい。



### 地域の憩いの場、水辺づくり事業

新別府川の堤防の草刈りやゴミ拾い等を行った。

年2回実施とし、第1回目を南方地域、第2回目を池内地域を中心に実施した。

実施時期：(第1回)平成22年11月21日(日)  
(第2回)平成23年 2月27日(日)

参加者数：162人  
(一般参加者93人+69人)

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	24,649人
世帯数	11,241世帯
面積	12.30km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	大宮小学校、池内小学校、大宮中学校
事務所	大宮地域事務所（下北方町下郷6101番地）



## (5) 東大宮地域自治区（東大宮地域まちづくり推進委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

笑顔でいきいきあいさつ みんなで創る健康で 明るいまち東大宮

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①防犯灯対策事業

事業概要	各自治会の管理のもと、電気料金、電気器具代を負担している。このうち、電気料金について市からの補助金分を差し引いた額の9割を各自治会へ配布する。
事業費	967,895円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

##### ②防災訓練支援事業

事業概要	アンケートを取り要望のある自治会へ、はがま及び蓋一式を貸与
事業費	290,240円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会や消防団との連携が図られている。 ・防災訓練では、必ず炊き出しを行うのでニーズに対応している。

##### ③防犯パトロール隊促進事業

事業概要	防犯パトロール隊未結成地区に対して結成への促進を図る。 防犯パトロール隊活動のためののぼり旗の作成・貸与
事業費	63,335円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・パトロール隊の存在を住民へアピールし、未結成の自治会への結成促進が期待できる。

(2) 地域福祉に係る事業

①地域のおじいちゃんおばあちゃん事業

事業概要	開催場所：東大宮地区社会福祉協議会 会議室 開催時期：第1・第3月曜日(2回/月) 対象：子育て中の母子 内容：クラフト教室、料理教室、登録ボランティアによる保育、母親同士の交流
事業費	61,758円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地区社会福祉協議会、福祉協力員との連携が図られている。 ・地域のつながりを生かした事業。

②福祉部会研修事業

事業概要	事業内容：介護施設の種類とサービス等に関する研修会、介護施設の視察 実施時期：平成22年10月6日(水) 実施場所：辰元病院(高岡町) 参加対象：東大宮地区住民・民生委員・児童委員・福祉協力員
事業費	151,725円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・社会福祉協議会や包括支援センター等との連携が図られている。 ・地域住民のニーズを反映した事業内容になっている。

③東大宮地区健康ふくしまつり事業

事業概要	開催日：平成23年3月13日(日)開催場所：東大宮地区コミュニティセンター 事業内容：福祉作業所展示即売、健康福祉コーナー等
事業費	261,997円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・事業の中で、他団体のブースを設けるなど連携が図られている。 ・幅広い年齢層での参加が多く、地域住民の交流の場にもなっている。

(3) 環境に係る事業

①新別府川環境整備事業

事業概要	東大宮地区に流れる新別府川の草刈や整備をすることで景観を良くし、地域住民の憩いの場を作る。毎日散歩したくなるような花の咲き誇る護岸を作り上げ、維持していくことでゴミの不法投棄や犯罪の防止、ひいては地域住民の絆を強くし、地域の活性化と生き甲斐づくりに繋げていく。
事業費	253,267円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・継続することが重要なので、次年度以降も引き続き実施してほしい。

(4) 健康づくりに係る事業

① 体育会との連携事業

事業概要	東大宮地域の住民の交流を図るとともに、まちづくりとの共催を行うことで、4つの大会（ミニバレーボール、バレーボール、ソフトボール、グラウンドゴルフ）の成功と地域のスポーツ振興を共に図る。
事業費	78,320円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育会と連携を図っている。</li> <li>・共催の際の役割分担について検討が必要。</li> </ul>

② ウォーキングマップ作成事業【未実施】

事業概要	新別府川堤防エコウォーキング大会時に使用する為にマップを作成する。さらに2、3年かけて東大宮全地域のマップの作成に取り組む。（当初はエコウォーキング大会の為にマップ作成だったが、まちづくり全体で東大宮地域の全体マップを作成しようということになり、実施には至らなかった。）
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

③ 新別府川堤防エコウォーキング大会事業

事業概要	東大宮地域の中心を流れる新別府川を利用し、ゴミを拾いながらウォーキングをする。
事業費	73,335円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツクラブや東大宮地区社会福祉協議会との連携が図られている。</li> <li>・環境保護だけでなく、世代間の交流促進にもつながっている。</li> </ul>

④ スポーツ健康フェスタ事業

事業概要	子供から高齢者まで幅広い世代に参加してもらい、体力測定や健康診断・催し物・競技を通して世代間の交流を促進する。
事業費	100,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの各種団体との連携が図られている。</li> <li>・世代間の交流が図られている。</li> </ul>

⑤ 介護予防教室事業

事業概要	各公民館で、地域の高齢者のための運動教室を開催する。
事業費	93,500円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツクラブや自治会との連携が図られている。</li> <li>・高齢者の健康づくり、高齢者同士が集う場づくりにつながっている。</li> </ul>

## (5) 伝統文化に係る事業

### ①史跡探訪事業

事業概要	□史跡探訪ツアー (場所) 村角地区神社①金刀羅神社②高屋神社③霧島神社④稻荷神社 □神楽鑑賞ツアー (場所) 大島神社…神楽鑑賞 霧島神社、矢的原神社…見学
事業費	21,678円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・史跡が存在する自治会などと連携して実施されている。 ・伝統芸能の継承をしていくのに効果的な取り組みである。

## (6) その他の事業

### ①地域まちづくり推進委員会活動費事業

事業概要	まちづくり推進委員会の活動を円滑に実施するため事務局の体制を整備する。
事業費	613,066円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

## イ 総合評価（東大宮）

「史跡探訪事業」は地域資源をうまく活用した地域の特色が出る事業である。もっと多くの世代の方に参加してもらえるような工夫をして、将来、子どもたちに伝承できるところまで展開できるとなおい。

また、「福祉部研修事業」は社会福祉協議会の福祉協力員を対象とした事業を参考に、社会福祉協議会とうまく連携して地域に広げて実施されている。地域住民の福祉に対する意識の高さが感じられる。

今後も地域のニーズを見極めながら事業の継続を検討してもらいたい。



### 福祉部会研修事業

東大宮地区社会福祉協議会との共催事業として、複合型介護施設(辰元病院)の視察研修会を実施した。

実施時期:平成22年10月6日(水)

参加者数:89人

(一般参加者84人、スタッフ5人)

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	17,527人
世帯数	7,562世帯
面積	5.80km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	東大宮小学校、宮崎東小学校、東大宮中学校
事務所	東大宮地域事務所（村角町島ノ前1346番地1）

## (6) 大淀地域自治区（大淀地域まちづくり委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

笑顔が花咲く やさしいまち 大淀

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①防災フェアの実施事業

事業概要	講座を受講し防災に対する意識を高めるため、防災フェアを実施する。 ◆一部「中学生のための防災講座」 ◆二部「防災地域リーダー養成講座」（口蹄疫の為中止）
事業費	325,836円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・大淀中学校との連携が図られている。 ・工夫を凝らした企画であったが、一部中止となったことが残念。

##### ②大淀ブルーパトロール隊事業

事業概要	大淀地域自治区において自主防犯パトロールを実施し、犯罪及び事故、災害の抑止を図り、地域住民の安全で安心な生活を守るとともに、児童生徒の見守り活動を行う。 ◆防犯パトロールの実施
事業費	27,350円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域住民の安全で安心な生活を守るというニーズを把握し、行われている。 ・地域の見守り活動をしている団体との連携を図りながら今後活動に取り組んでいただきたい。

##### ③災害対策関連団体との連絡会議開催事業

事業概要	各種団体との連絡協議会を開催し、連携強化に努め、各種団体との活動内容の充実を図る。
事業費	6,100円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携を図るために有効な取り組み。 ・今後も続けていただきたい。

#### ④防犯灯維持管理事業

事業概要	自治会が設置している防犯灯の維持管理費（電気料）の一部を充当する。 ◆防犯灯電気料の支払い ◆アンケートの実施
事業費	780,500円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

#### ⑤災害時対応積立事業

事業概要	大淀地域が台風・水害・地震災害等に被災した場合の災害支援活動資金を積立てる。
事業費	300,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・防災は今一番関心がある課題であり、地域住民のニーズを十分に反映させている。

#### ⑥大淀地区の危険地域を把握する夜間調査事業

事業概要	夜間における危険箇所（防犯、事故）の実態を把握する。 ◆生活安全部会員、ブルーパトロール隊員、3校の生徒指導の先生、PTA役員等32名により小型バスで巡回調査した。
事業費	38,742円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・学校やPTAにも声をかけ、連携が図られている。 ・見守り活動、青パト巡回活動へ連動させ、自治会・関係団体と連携し防犯に努めることが期待される。

### (2) 地域福祉に係る事業

#### ①福祉フェア事業

事業概要	地域住民の福祉増進にむけた取り組みの一環として福祉フェアを予定している。そのため、福祉フェア先進地視察を行い、今後の事業内容の参考にする。 ◆日向市ふれあいフェスタの開催状況視察
事業費	56,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・実際に福祉フェアを計画する際に、今回の視察を生かしていただきたい。

## ②大淀地域子育て支援事業

事業概要	子育て中の親子（未就学児）を対象に自由な時間を過ごしてもらう場を提供し、若い親世代の子育てを地域で支援する。 ◆子育て「楽しむ広場」の開催
事業費	99,089円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・NPOとの連携が図られている。 ・チラシ配布や、自治会・民生委員による声かけにより参加しやすい工夫がなされている。

## (3) 環境に係る事業

### ①大淀拠点クリーン作戦事業

事業概要	自分達の住む地域の清掃活動を地域の環境団体と共に実施し、環境美化への意識の高揚を図り、地域住民の触れ合いを深める。 ◆青柳川・大坪池周辺の草刈りや清掃活動
事業費	44,903円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・まちづくりの部会員だけで実施することは難しい部分もあると思われるので、広く住民に呼びかけたり、各種団体との連携して実施することも検討してほしい。

### ②ゴミ資源分別の適正化とポイ捨て等の防止事業

事業概要	プラ資源やゴミの分別が悪い地域があるため、地域住民に分別の徹底と、地域の美化と環境保全に努める。 ◆自治会、関係団体、ごみ分別大使等と連携しながら事前調査を行い、必要に応じ「注意看板」等を立てる。
事業費	89,229円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・「ごみ分別大使」の情報の共有化など、自治会との連携が図られている。 ・今後大淀地区全域について取り組むことも検討してほしい。

## (4) 健康づくりに係る事業

### ①世代間交流ふれあいグラウンドゴルフ大会事業

事業概要	グラウンドゴルフを通して、世代間交流の輪を広げるとともに、スポーツの楽しさを学び地域や家庭の生活をより豊かにする。
事業費	57,044円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・今後、各種団体や学校等と連携しながら、事業を進めてもらいたい。



②大淀地域ふれあい天神山ウォーキング大会事業

事業概要	地域の交流と、大淀の自然の豊かさや美しさを再認識してもらいながら、天神山ウォーキングを実施する。 ◆天神山公園ウォーキングコース（約4.2k） ・コース途中の慰霊碑の説明 ・中間点でのぜんざい振る舞い・大坪池での野鳥観察
事業費	47,253円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・コース設定など、地域資源を生かした内容になっている。

(5) 伝統文化に係る事業

①大淀地域の歴史を知ろう大淀の魅力再発見バスツアー事業

事業概要	大淀公民館講座とタイアップし、講座受講生と大淀地域の史跡等を探訪する。 ◆バスツアーの実施
事業費	51,819円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・今後、地域住民にも広く参加を呼び掛け、事業を進めてもらいたい。

②伝統・伝承文化等の実態調査事業

事業概要	大淀地域内に分布する寺社・史跡等の文化財及びそれらに係る伝承文化をと おして「大淀の風土」を認識し、住民が誇りを持ち、郷土愛を育むこと をもって、地域の活性化を図る。 ◆寺社、史跡等の現地調査。 ◆文化財の分布図作成。
事業費	78,679円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・調査結果を広く周知することで、保存継承への住民参加が促されることが期待できる。 ・学校等での活用も検討してほしい。

③わが町・大淀が誇る先覚者顕彰事業

事業概要	明治・大正・昭和の時代に各分野で活躍された大淀の誇る6名の先覚者を顕彰し、その業績と人柄に触れることで、住民の心に誇りと郷土愛を育む。 ◆顕彰板を2箇所（天神山公園、福祉文化公園）に設置。
事業費	409,920円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域の特性を生かした事業。 ・いかに活用するか今後の事業展開につなげていただきたい。

(6) その他の事業

①地域まちづくり委員会運営事業

事業概要	委員会内外の連絡調整等を行う。 ◆企画・検討会議の開催 ◆部会及び他団体との連絡会議 ◆必要物品の購入 ◆軽自動車リース
事業費	1,161,775円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

②情報活動推進事業

事業概要	地域内にある4つの各団体の事業内容や案内等の情報を一本化して、地域住民にコンパクトに提供する。 ◆「おおよど元気だより」の発行
事業費	235,200円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・4団体（まちづくり委員会・地域事務所・大淀公民館・大淀地区社会福祉協議会）が連携している。 ・情報を発信することによって、地域住民がまちづくりを身近に感じるよう工夫を凝らしている。

③大淀地域まちづくり掲示板設置事業

事業概要	まちづくり委員会の事業活動や自治会活動等を広く地域住民に情報提供し、活動への理解と積極的な参加を促す。 ◆掲示板「表示：大淀地域情報掲示板」を10箇所（自治公民館敷地内）設置。
事業費	918,750円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・今後、自治会等との連携を図りながら、設置した掲示板を有効活用していただきたい。

④大淀地域まちづくり活動報告会開催事業【中止】

事業概要	まちづくり委員会の平成22年度の活動報告をすることにより、住民がまちづくりへの関心を深め、重要性を認識し、活動への参画を促進する。 ◆開催 平成23年3月11日（金）19:00 （当日、東北関東大震災が発生し急遽中止とした。）
事業費	102,067円
監査評価	適切。
まちづくり評価	

## イ 総合評価（大淀）

全般的に各種団体等との連携がうまくいっている。各事業の参加者も多く、地域住民の意識の高さが感じられる。

「大淀地域ふれあい天神山ウォーキング大会事業」や「わが町・大淀が誇る先覚者顕彰事業」は、地域資源（天神山・先人）をうまく活用して企画されており、ウォーキング大会には子どもたちの参加も多い。

また、市教育委員会の「地域と学校の連携促進事業」にも取り組まれているので、今後、「先覚者顕彰事業」を総合的な学習の時間や社会科などの授業で活用することを検討していただくなど、学校との連携を生かして、事業に広がりが出ることを期待したい。



### わが町・大淀が誇る先覚者顕彰事業

大淀地域出身の先覚者(6名)の顕彰板を2か所(天神山公園、福祉文化公園)に設置し、設置場所の1つである天神山公園で除幕式を行った。

実施時期:(設置)平成23年2月  
(除幕式)平成23年3月5日(土)

参加者数:250人  
(一般参加者230人、スタッフ20人)

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	23,042人
世帯数	10,652世帯
面積	11.89km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	大淀小学校、古城小学校、宮崎南小学校、大淀中学校
事務所	大淀地域事務所（大坪町西六月2211番地1）

## (7) 大塚地域自治区（大塚地域まちづくり推進委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

次世代も 笑顔あふれる 幸せな街 大塚

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①防災訓練事業

事業概要	防災訓練の実施 方法 大塚地区・江南地区に分かれ、自治会単位かブロックでの合同訓練 時期 1～3月 内容 救難救護、避難誘導、初期消火、情報伝達 総合的な炊き出し体験等の訓練 要援護者の情報伝達訓練、救難救出、避難誘導、音響装置使用
事業費	852,136円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や自治会等と連携して、広く住民への周知に努めている。</li> <li>・地域住民の防災意識の向上が図られた。</li> </ul>

##### ②防災・炊き出し機材整備事業

事業概要	大塚地域内の自主防災隊に炊き出し資機材配備 配備品 大鍋・五徳・バーナー 他 備品収納庫、五徳下敷き用耐火れんが
事業費	340,136円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自治会、婦人部、自主防災隊との連携が図られている。</li> <li>・地域住民のニーズが反映された事業。</li> </ul>

##### ③防災非常時携帯品等の整備事業

事業概要	(1) 大塚地域内の自主防災組織に2セットずつ配備 内容：非常持ち出しリュック、携帯ラジオ、永久飲料水、 5年有効缶詰等10数種類 (2) 防災講座を開催し、教材として使用
事業費	83,667円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の防災意識の向上が図られた。</li> </ul>

④防災、危険箇所の掘りおこし事業【未実施】

事業概要	<p>(1) 現地調査の実施            方 法 各自治会単位で、防災部会委員、実行委員を中心に地元住民有志の協力で実施            時 期 年2回（雨季前と雨季後）            (2) 結果資料の活用            内 容 結果資料を住民・行政に提供し、安全対策を講ずる資料とする。            (口蹄疫により実施できなかった。)</p>
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

⑤交通安全教室支援事業

事業概要	<p>地域にある2つの小学校（大塚小・江南小）の交通安全教室に、地域の見守りボランティア組織団体が参加し、児童との交流とボランティアの方々の研修の場とする。</p>
事業費	22,738円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校と警察、見守りボランティア団体との連携が図られている。</li> <li>・子どもの安全確保という課題解決のための人材育成に繋がっている。</li> </ul>

⑥防犯灯維持管理事業

事業概要	<p>防犯灯の電気料助成            地域コミュニティ活動交付金の15%を補助            防犯灯の割合で分配（1本あたり 740円）</p>
事業費	708,180円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。</li> </ul>

⑦見守り活動事業

事業概要	<p>(1) 子どもの見守り活動  <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り活動の三点セット（ベスト・帽子・腕章）の補充</li> <li>・蛍光タスキ補充、横断旗の補充</li> <li>・青色防犯パトロール車の燃料費助成</li> <li>・「情報交換・研修会」の開催</li> </ul>           (2) 足型マーク吹きつけ活動  <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの飛び出しを防ぐための足型マークふきつけ活動</li> </ul> </p>
事業費	223,530円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協や小学校との連携が図られている。</li> <li>・子どもの安全が確保されるばかりでなく、住民に地域で子どもを守り育てるという意識が醸成され、地域の連携に繋がっている。</li> </ul>

(2) 地域福祉に係る事業

①男女共同参画社会づくり事業

事業概要	(1) 大塚地域内3か所で地域座談会を開催する。 よりわかりやすいように、始める前に「おおつか一座」による寸劇を行う。その後、テーマにそって地域住民で話し合うなかで、ともに学び合い、より住みよいまちづくりをめざす。 (2) 講演会の開催
事業費	31,360円
監査評価	地域の人が集まるよいきっかけになるので、来年度は計画的に実施することが望まれる。
まちづくり評価	・寸劇を取り入れた企画は、見る側にも非常にわかりやすく、効果的な手法であり、よく工夫されている。 ・地域座談会が未実施であったが、住民の意識を変えていく活動は重要であるため、今後も継続してほしい。

②ふれあいサロン開設事業

事業概要	(1) 月に1回程度、ふれあいサロンを開設する。 子どもから高齢者まで誰もが立ち寄れる居場所づくり(三世代交流)
事業費	225,629円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体等との連携が図られている。 ・地域住民のふれあいの場として、地域の絆が深まることが期待される。

③子育て支援事業

事業概要	1 子育て支援者の登録をすすめる。(継続事業3年目) (1) 小学校の参観日、懇談会時の「子どもの見守り」を行う。 (2) 児童センターの支援、行事のお手伝いにボランティアを紹介する。 2 「大塚版 子育て便利メモ」の改訂版を発行する。(継続事業2年目) 3 子育て中の父親の育児参加を支援する。(新規事業) 「親子(父子)ふれあい料理教室」の開催
事業費	158,829円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体等との連携が図られている。 ・地域住民のニーズに応えた事業内容になっている。

(3) 環境に係る事業

①かぶと虫の森づくり事業【未実施】

事業概要	かぶと虫の養育・観察や放虫 ボランティアによるかぶと虫用施設づくり かぶと虫の養育・観察と森への放虫 (かぶと虫が死んでしまったため、実施しなかった。)
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

②ダンボールコンポスト講習会事業

事業概要	(1) ダンボールコンポストの講習会 ダンボールコンポストの作り方とゴミ分別について学習する。 (2) 地域住民への周知 環境負荷を軽減するための取り組みを地域住民への周知する。
事業費	252,080円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・NPOとの連携が図られている。 ・住民の関心も高く、ニーズに対応した事業である。

(4) 地域再生に係る事業

①地域の人材育成事業

事業概要	(1) 子育てサポート養成講座の開催 (2) 認知症サポーター養成講座の開催
事業費	30,464円
監査評価	口蹄疫の関係でやむを得ないところもあったが、当初、計画していた認知症サポーター養成講座を実施できなかった。計画的に実施することが望まれる。
まちづくり評価	・各種団体等との連携が図られている。 ・まちづくりの人材育成のためにも、今後も是非継続してほしい。

(5) 健康づくりに係る事業

①メタボ対策料理教室事業

事業概要	メタボ対策の料理教室を各対象者(男性・女性)別に開催して、成人病予防のメニューを実際に調理し、学んでもらい、メタボ対策につなげる。
事業費	36,943円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会班回覧や小・中学校等で広く参加者を募集したり、気軽に参加できるように地域内の会場で実施している。 ・健康意識が高まるとともに、参加者同士のふれあいの場ともなっている。

(6) 伝統文化に係る事業

①昔の懐かしい遊びを親子で遊ぼう事業

事業概要	親子手作りタコ上げ大会を開催する。 大塚公民館でタコを手作りし、大塚小学校で実際にタコ上げ体験。 昼食にはボランティアの手作りカレーふるまい。
事業費	36,033円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体と連携して実施されている。 ・親子がふれあい、三世代が交流するいい機会であるので、今後も継続してほしい。

(7) 地域教育に係る事業

①陶芸教室

事業概要	陶芸教室の実施 親子、夫婦、友人で陶器を作り、手作りの楽しさと大切さを学ぶ。
事業費	78,307円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・親子・夫婦のペアを単位として募集することで参加しやすい工夫がなされている。 ・多くの参加希望者があり、ニーズも高い事業である。

②大塚中学校創立30周年記念事業に係る共催事業

事業概要	(1) 30周年記念事業と立志式の広報周知の応援 (2) 学校と地域の相互連携のこれまでの活動の展示 (3) 豚汁のふるまい
事業費	184,542円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・学校の記念事業にあわせて企画して、より多くの住民が参加できるよう計画されている。 ・地域住民の交流が図られたとともに、まちづくり推進委員会の活動を広くアピールする場となり、まちづくりの新たな人材の確保が期待できる。

(8) その他の事業

①地域まちづくり推進委員会運営事業

事業概要	事務局の運営 備品購入と広報活動、文書発送の必要経費
事業費	490,462円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。



## ②大塚地域まちづくり広報事業

事業概要	大塚地域まちづくり推進委員会の広報用掲示板を設置する。
事業費	666,548円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会等と連携しながら、掲示板の有効活用に努めていただきたい。

### イ 総合評価（大塚）

新しい住宅が多く、隣に住んでいる人がわからない。という課題から、世代交流につながる事業が展開されている。

「ふれあいサロン開設事業」では、地域内の複数箇所でサロンが開設され、地域住民が参加しやすいような工夫がされている。

また、「大塚中学校創立30周年記念事業に係る共催事業」は、若い世代がまちづくりに参加するきっかけとなるなど、学校との連携がうまくいっている好例である。

今後も、多くの世代の方が参加でき、交流の場となるような事業を進めてもらいたい。



### ふれあいサロン開設事業

地域内の複数の自治公民館(4か所)でサロンを開設し、踊り(大塚音頭)、軽体操、編み物、竹トンボ作りなどを行った。

実施時期:平成22年5月～平成23年3月  
(会場によって1～4回実施)

参加者数:480人  
(一般参加者338人、スタッフ142人)

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	21,045人
世帯数	9,155世帯
面積	3.87km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	大塚小学校、江南小学校、大塚中学校
事務所	大塚地域事務所（大塚町鎌ヶ迫2296番地3）

## (8) 檜地域自治区（檜地域まちづくり推進委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

檜に住んで良かった、檜に住みたいと思えるような、魅力あるまちに

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①平成21年度防犯灯維持管理事業精算事業

事業概要	防犯灯の維持管理（平成21年度の精算）
事業費	597,989円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

##### ②防犯灯維持管理事業

事業概要	防犯灯の維持管理
事業費	1,770,300円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

##### ③檜地域防災訓練事業

事業概要	4小学校のグラウンドを会場として、避難訓練、資機材取扱訓練などの防災訓練を行う。
事業費	57,892円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会、民児協、消防団などとの連携が図られている。 ・若い世代にも参加しやすいような工夫があるといふ。

##### ④青色パトロール推進事業

事業概要	青色パトロール車による見守り活動。
事業費	340,088円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・阿波岐原・一の宮の交番連絡協議会と連携して事業を行っている。 ・アンケート結果を反映させた取り組みであるため、地域住民の満足度は高い。

(2) 地域福祉に係る事業

①子育て支援事業

事業概要	子育てに悩む保護者を支援する。
事業費	149,801円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体と連携を図りながら実施している。</li> <li>・小さい子どもを持つ家庭の時間帯を考慮して計画するなど、ニーズに応えた取り組みとなっている。</li> </ul>

②ふれあい会食会事業

事業概要	引きこもりがちな高齢者に交流の場を設ける。 (ふれあい会食会の開催)
事業費	244,042円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体と連携を図りながら実施している。</li> <li>・民生委員、福祉協力員が見守り対象者宅にチラシを持参したり、会場まで歩けない人のために送迎を行うなどの工夫をしている。</li> </ul>

③参観日子ども一時預かり事業

事業概要	子育て中の保護者を支援する。 小学校低学年児を持つ保護者が気軽に授業参観及び懇談に参加できるように、4つの小学校の参観日に未就学児と低学年児を預かる。
事業費	39,560円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体と連携を図りながら実施している。</li> <li>・「子育てや一人暮らし高齢者などの支援」の課題解決につながった。</li> </ul>

④福祉情報誌制作事業

事業概要	住民へ福祉情報の発信を図る。 広報誌の制作・発行。
事業費	120,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体と連携を図りながら実施している。</li> <li>・「子育てや一人暮らし高齢者などの支援」の課題解決につながった。</li> </ul>

(3) 環境に係る事業

①一ツ葉入り江を市民の里浜にする事業

事業概要	希少生物の生息する一ツ葉入り江の干潟の重要性を啓発保全し、市民がいやし の場として活用する里浜にすると共に、児童生徒の自然環境を大切にする 場としても活用する。 ①一ツ葉入り江干潟の清掃・保護活動 ②干潟観察会 ③コアジサシの営巣誘導活動 ④コアジサシ営巣状況観察 ⑤小学校でのミニ水族館開催
事業費	262,887円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・宮崎大学や檜公民館、小中学校と連携して事業を実施するなど工夫をして いる。 ・多くの地域住民の参加があり、満足度も高い。

②新別府川・江田川・前田川をきれいにする事業

事業概要	ふるさとの川、新別府川・江田川・前田川を楽しめる、花の景観のある川に する。住民が自慢のできる川に生まれ変わらせる。 ・クリーン作戦 ・河川水質調査 ・河川流域散策会 ・コスモスの播種 ・ホタルの飼育、放流
事業費	441,592円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体と連携を図り、より多くの住民が参加できるよう進めてもらいた い。

(4) 地域再生に係る事業

①檜地域情報システム整備事業

事業概要	檜地域の地図情報システム整備のための情報収集、データ入力など。
事業費	9,940円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・今後、各種団体と連携を図りながら進めてもらいたい。

②地域まちづくり掲示板設置事業

事業概要	まちづくり推進委員会の活動等を広く住民に周知するための掲示板の設置。
事業費	502,425円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会等との連携を図りながら、有効活用に努めてもらいたい。

③ふれあい広場inあおき事業

事業概要	地域で採れた農水産物を紹介し、餅つきやグラウンドゴルフなどで世代間の交流を図る。
事業費	232,873円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携を図りながら実施されている。 ・口蹄疫の影響で開催回数が減ってしまったことが残念。

④若者対話集会事業

事業概要	地域の20～30代の若者たちが、檜地域についての意見交換・交流する場を設ける。
事業費	3,043円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・今後、より多くの住民（若者）が参加できるよう計画的に進めてもらいたい。

(5) 健康づくりに係る事業

①みんなで楽しもう！檜地域スポレク祭典事業

事業概要	ニュースポーツをはじめ、誰でも楽しめるスポーツ・レクリエーション大会の開催。
事業費	183,639円
監査評価	適切。
まちづくり評価	各種団体と連携を図りながら実施されている。 ・「ふれあい広場inあおき」事業と同時に開催して、住民が参画しやすいように工夫されている。

②檜地域ふれあい球技大会事業【中止】

事業概要	体育会と共催し、宮崎市ミニバレーボール大会の潮見地区大会と檜地区大会を同時開催する予定であった。口蹄疫非常事態宣言のため延期となったが、会場がとれず中止となった。
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

③歩こう会事業

事業概要	事務所からサンビーチ葉まで、檜地区のよさを再発見しながら歩く。
事業費	37,249円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体と連携をはかりながら実施されている。 ・「地域住民の健康づくり」の課題解決につながる取り組みであり、参加者の満足度も高い。

(6) 伝統文化に係る事業

①郷土芸能祭り事業

事業概要	檜地域に伝わる伝統芸能の発表の場を設ける。
事業費	376,498円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体と連携をはかりながら実施されている。</li> <li>・大型商業施設で開催するなど、住民が参画しやすいように工夫をしている。</li> </ul>

②檜地域伝統芸能の継承・発掘・保存事業

事業概要	檜地域の郷土芸能の継承・発掘・保存をする。
事業費	6,235円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体と連携をはかりながら実施されている。</li> <li>・小学校の総合学習の時間を活用して「檜の盆踊り」を指導するなど工夫をしている。</li> </ul>

(7) 地域教育に係る事業

①未来につなぐ体験スクール事業

事業概要	4小学校の子ども達に、作業体験やレクリエーションを通して情報交換、交流の場を設ける。
事業費	17,305円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体と連携をはかりながら実施されている。</li> <li>・参加者は小中学生とその母親であるため、若い世代へのまちづくりの周知が期待される。</li> </ul>

②檜地域中学生意見交換交流事業

事業概要	檜地域内の2校の中学生（生徒会役員）が、お互いの学校における活動や地域活動について話し合う場を設ける
事業費	6,938円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と連携を図りながら実施されている。</li> <li>・若者が地域のことを考える機会となるため、今後も続けてほしい。</li> </ul>

## (7) その他の事業

### ① 檜地域まちづくり推進委員会運営事業

事業概要	まちづくり推進委員会活動の周知を図るための広報活動や、7部会に共通する物品の購入など。
事業費	1,600,651円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

### ② 災害時等対応積立事業

事業概要	地域が台風、水害、地震災害に被災した場合等の活動資金を300万円を目標に積み立てる。
事業費	300,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・計画的に進めてもらいたい。

## イ 総合評価（檜）

人口が多く範囲も広い地域であり、情報収集には苦勞されながらも、地域の要望を良く聞いて事業を実施されている。

「ふれあい会食会」では、血圧測定から、講演、ゲームや歌などを取り入れ、自力で動けない人には送迎を行うなど、参加者に喜ばれている。また、「子育て支援事業」では、子育てに悩む保護者を支援する目的で、料理教室を開催し、その間に子どもの預かりに若いボランティアを募るなど、若い世代のまちづくりへの参加にもつながっている。



### ふれあい会食会事業

檜地域の75歳以上の高齢者を対象として、地域内の複数の自治公民館(5か所)で会食会を行った。

実施時期:平成22年11月～平成23年2月  
(5か所で6回実施)

参加者数:228人  
(一般参加者169人、スタッフ59人)

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	39,657人
世帯数	18,109世帯
面積	17.14km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	櫛小学校、潮見小学校、宮崎港小学校、櫛北小学校、宮崎中学校、櫛中学校
事務所	櫛地域事務所（吉村町江田原甲265番地1）



## (9) 大塚台地域自治区（大塚台地域まちづくり推進委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

地域の様々な課題を発掘し、住民主体となるまちづくりを目指す。地域住民が一丸となって課題解決に取り組み、世代間で交流を深めながら、誇れるまちづくりを目指す。

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①地域安全見守りパトロール事業

事業概要	住民の自主的な地域安全活動を行い犯罪の抑制を図る。 ①児童、生徒の登校時の見守り ②各地区見守りパトロール隊員の生活時間に合わせた自主的な活動 ③研修会、情報交換会を実施
事業費	89,508円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会、子ども会、PTA等と連携が図られている。 ・地域の防犯意識の高揚が図られた。

##### ②自主防災事業

事業概要	地震や風水害に対する防災訓練活動を通して、地域社会における連帯の輪を広げ、安心・安全な地域づくりにつなげる。 ・全住民を対象とした避難訓練を行う。
事業費	119,795円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・まちづくり推進委員会に防災組織をつくり、自治会や各種団体が参加する訓練を実施したことにより、防災に対する意識高揚が図られた。

#### (2) 地域福祉に係る事業

##### ①高齢者・障がい者見守り活動事業

事業概要	70歳以上の一人暮らしや80歳以上の高齢者、障がい者の安全確認を行うとともに、引きこもりや孤独死を防ぐ。 ・民生委員や福祉協力員等による見守り活動 (年1回自宅を訪問し赤飯の配布を行い安否を確認する)
事業費	136,281円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各自治会及び地区社協と連携が図られている。 ・高齢化が進んだ地域の実情に合った事業である。

## ②ふれあいサロン活動事業

事業概要	<p>高齢者に交流の場を提供し、コミュニケーションを深め引きこもり防止や介護予防につなげる。また、情報交換の中から、安心・安全に関する情報を得たり同好の輪を広げる。</p> <p>講師を招いた講話やストレッチなど軽い体操を通じた交流会の開催</p> <p>①団地内全住民対象2回 ②自治会単位7回</p>
事業費	95,470円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協や自治会、民生委員、高齢者クラブと連携して事業を実施している。</li> <li>・高齢化が進んだ地域の実情に合った事業である。</li> </ul>

## ③大塚台団地福祉まつり事業

事業概要	<p>地域福祉活動の啓発や地域住民のふれあい、助け合い意識の高揚、三世交代の推進を図る。</p> <p>バザー、飲食コーナーなど多彩な催しを地区社協と共催で行う。</p>
事業費	19,798円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者クラブ、PTA、民生委員協議会等の協力を得て、地区社協と共催で事業を実施している。</li> <li>・地域福祉を考える機会を祭りとしたことで多くの住民が参加しやすくなり、主催者、参加者とも満足度は高い。</li> </ul>

## (3) 環境に係る事業

### ①里山創造活動事業

事業概要	<p>住民のふれあいと憩いの場をつくり、子どもたちの自然とのふれあいを通じての情操教育、地域住民の健康増進を図る。</p> <p>里山創造作業（散策道、バラ園、果樹園、竹林等の創造及びカブトムシ育成、倒木の撤去、除草作業等）を里山会と環境部会との共同で実施する。</p>
事業費	144,595円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会、緑地林里山整備実行委員会と連携して事業を実施している。</li> <li>・団地住民は勿論のこと、それ以外の住民との交流の場にもなっている。</li> </ul>

②地区内環境美化活動事業

事業概要	地区内の環境美化、子どもたちの環境美化意識の醸成を図る。 ①自治会・公園内の花壇の充実（花苗、種子等の調達含む） ②ボランティアグループの育成（公園愛護会との連携）
事業費	41,070円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会、子ども会、公園愛護会と連携して実施している。 ・地区内の環境美化に資するとともに、子どもたちの環境美化に対する意識高揚に役立っている。

③ペットのふん対策活動事業

事業概要	犬の散歩中のふん処理をしない飼い主のモラル向上を図る。 ①自治会を通じた啓発文書回覧、ペット飼育者への協力要請文書配布 ②ふん害実態調査の実施、結果の公表 ③環境部会委員による巡回の実施
事業費	24,990円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会、高齢者クラブ等と連携して実施している。 ・ペットのふんだけでなく、路上のゴミやポイ捨て防止につながる活動である。

(4) 健康づくりに係る事業

①家族参加型ふれあいウォーキング大会事業

事業概要	家族だけでなく地域内住民のふれあいや健康増進を図る。 今年度は団地を出て郊外でウォーキングを楽しむ。 コース：日南市猪八重溪谷
事業費	111,652円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会、高齢者クラブの協力のもとで実施している。 ・住民同士の交流が図られている。

②ふれあいスポーツ交流大会事業【中止】

事業概要	スポーツを通して高齢者と地域住民との交流を図る。 グラウンドゴルフやミニバレーボール等の実施。 (雨天のため中止。事前準備の経費支出あり。)
事業費	142,905円
監査評価	適切。
まちづくり評価	

(5) 地域教育に係る事業

①子どもの生きる力を育む事業

事業概要	<p>子どもたちが地域の人々とふれあう場を作り、地域全体が子育てに関わる環境を整え、子ども自身が生きる力を育ていける活動を行う。</p> <p>①畑作体験 ②しめなわ作り ③もちつき ④里山での活動体験 ⑤クリーン作戦 ⑥小中学生交流活動 ⑦青少年リーダー研修 ⑧料理教室 ⑨乳幼児の子育て支援</p>
事業費	189,443円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA、自治会、高齢者クラブ、子ども会、青少年育成協議会との連携が図られている。</li> <li>・地域全体で子どもたちを育てるという環境整備につながる。</li> </ul>

(6) その他の事業

①まちづくり運営事業

事業概要	<p>まちづくり事業をスムーズに行うための事務局運営を行う。</p> <p>①ホームページ更新 ②情報誌「まちづくり」の発行 ③各事業共通消耗品及び事務局備品の調達等</p>
事業費	660,540円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

イ 総合評価（大塚台）

年1回赤飯を持って高齢者宅へ行き、安否確認などを行う「高齢者・障がい者見守り活動事業」は、まちづくりの視点からの発想で、地区社協が行う見守りネットワーク事業をコミュニティ活動でさらに補完・充実しているところが素晴らしい。

また、「子どもの生きる力を育む事業」での農業やしめ縄づくりなどを体験し、高齢者を始め地域住民との世代間交流を深めることは、子どもたちの生きる力を育みながら、併せて将来の地域のリーダーを育てていると考えられるので、事業の継続性を期待したい。



## 子どもの生きる力を育む事業

子どもたちが地域の人々とふれあう場として、畑作体験、しめ縄作り、もちつき大会などを行った。

実施時期:平成22年11月～12月

参加者数:1,113人

(一般参加者920人、スタッフ193人)

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	7,743人
世帯数	3,433世帯
面積	1.13km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	宮崎西小学校
事務所	大塚台地域事務所（大塚台西2丁目18番地1）

## (10) 生目台地域自治区（生目台地域まちづくり推進委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

地域の課題解決のために事業を通して人材発掘と育成をし、自らが住みよい地域社会を築く

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①地域の安心・安全の点検及び改善事業

事業概要	平成21年度に作成した安全マップを基に住民の声を聞きながら改善をしていく。
事業費	5,438円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・夜間の危険な場所の把握調査やその結果を活用した防犯パトロールなどの関連性のある事業を展開している。 ・住民に地域の危険な場所を周知するのに役立ち、地域の防犯意識が高まった。

##### ②子どもの見守り事業

事業概要	学校PTAが中心に実施している下校時等の巡回、見守りを充実させる。
事業費	5,980円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・高齢者クラブ、各小中学校PTA等との連携が図られている。 ・地域の防犯意識が高まった。

#### (2) 地域福祉に係る事業

##### ①ふれあいルーム運営事業

事業概要	ふれあいルームの運営・管理
事業費	878,017円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域コミュニティの拠点として活用されている。

##### ②ひとり暮らし高齢者の健康チェック事業

事業概要	・高齢者を対象に医師を招き講話、血液検査や健康診断を実施。 ・大学生による食生活の聞きとりと健康チェック。
事業費	52,753円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・社協、民生委員との連携を図りながら実施されている。 ・高齢化の進む地域の実情に合った取り組みである。

### ③いきいきサロン事業

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を‘ふれあいルーム’に招いてお茶会を開き、世間話や情報交換をする。</li> <li>・包括支援センター・西在宅介護支援センターによる講話や体操、血圧測定を実施。</li> </ul>
事業費	23,265円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協、民生委員、福祉協力員との連携を図りながら実施されている。</li> <li>・高齢化の進む地域の実情に合った取り組みである。</li> </ul>

### (3) 環境に係る事業

#### ①里山整備事業

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里山の危険箇所の整備と草刈を定期的実施。</li> <li>・里山の中腹を縦走する散策路をつくる。</li> </ul>
事業費	92,192円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な草刈と整備を行うことで、地域住民が里山に愛着を持つようになった。</li> <li>・朝夕の散歩や子どもたちの遊び場として広く利用されている。</li> </ul>

### (4) 健康づくりに係る事業

#### ①スポレク生目台事業

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同日に、いろいろなスポーツを生目台地区内の様々な施設を使って実施。</li> <li>・多世代にわたって参加できる大会（スポーツの祭典）</li> </ul>
事業費	53,024円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種スポーツ団体と連携を図りながら実施している。</li> <li>・新たなスポーツに挑戦するきっかけづくり、地域の交流の場となった。</li> </ul>

### (5) 地域教育に係る事業

#### ①寺子屋事業

事業概要	放課後、交流センター学習室を利用して中学3年生を対象に、教職経験者や大学生ボランティアによる補習を実施する。
事業費	97,514円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校との連携が図られている。</li> <li>・地域で子どもを育てる取り組みである。</li> </ul>

## (6) その他の事業

### ①子どもまつり事業

事業概要	生目台地区の複数の団体と連携し、地域内2校の小学生の体験交流を図る。
事業費	197,645円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・いろいろな団体のボランティアの他に、参加児童の保護者も多数ボランティアに加わっている。 ・過去に小学生で参加していた子どもたちが中学生になりボランティアで関わるという縦の繋がりが出来ている。

### ②地域まちづくり推進委員会運営事業

事業概要	まちづくり事業に関する必要経費等の計画的な執行、青パト巡回用燃料代、まちづくり事務局の運営・事務連絡等に係る諸経費の執行。
事業費	450,290円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

## イ 総合評価（生目台）

「寺子屋事業」は、子どもたちの学習を補うことばかりではなく、子どもの居場所づくりになっており、地域であるからこそ取り組めた生活を丸ごと支えている素晴らしい事業である。

「いきいきサロン事業」は、ネーミングがよい。高齢者を招き、お茶会をしながらのおしゃべりからニーズ把握をするなど、真の課題抽出と次への事業展開をしっかりとされている。活動する人材も割り振りなどはしなくても、自然に人が集まると聞く。子どもを核にしたまちづくりを行い、やれることをやるといった無理のないスタンスもこの地域ならではの成果となっている。



### 寺子屋事業

生目台中学校の3年生を対象に、週3回(月水金)、放課後に補修授業を行った。

実施時期:平成22年7月～平成23年2月  
(計80回実施)

参加者数:1,286人  
(一般参加者717人、スタッフ569人)



参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	9,195人
世帯数	3,357世帯
面積	1.73km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	生目台東小学校、生目台西小学校、生目台中学校
事務所	生目台地域事務所（生目台東4丁目6番地2）

## (11) 小松台地域自治区（小松台地域まちづくり委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

みんなが住んでよかった、そして住み続けたいまち

笑顔あふれ、支え合いのあるまち～小松台地域～を目指して

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①小松台地域防災訓練事業

事業概要	(1)自治会との共催で防災訓練を実施 (2)地域防災の支援体制の確立 (3)防災・防犯マップの作成 (4)その他防災訓練に係る備品の購入
事業費	284,716円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体と連携を図りながら実施されている。 ・子どもたちの太鼓演奏を組み合わせるなど、幅広い世代に参加してもらうための工夫がなされている。

##### ②明るいまちづくり事業

事業概要	(1) 防犯パトロール活動のための自動車リース (2) 防犯パトロールの計画的実施及び防犯パトロール隊の拡大 (3) 防犯グッズ等の購入 (4) その他、防犯に係ること
事業費	377,422円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・自治会等との連携により効果が上がっている。 ・児童や保護者、学校関係者等から幅広く評価されており、地域住民にも認知されている。

##### ③災害時対応積立事業

事業概要	(1) 災害時における応急救助に備えるため、最小限の食糧や生活必需品等の購入資金として積立をする。
事業費	50,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・計画的に進めてもらいたい。

(2) 地域福祉に係る事業

①ふれあいサロンの充実事業

事業概要	(1) サロン連絡協議会の運営 (2) 新規サロンの立ち上げ支援 (3) サロン活動に関する消耗品等の購入
事業費	383,712円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・サロンの数も増えてきており、住民の情報共有の場となっている。

②福祉まつり事業

事業概要	(1) 福祉まつり実行委員会の設置 (2) 福祉まつりを地区社協との共催で実施
事業費	75,777円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地域住民同士の交流の場、憩いの場となっている。

③福祉活動研修事業

事業概要	(1) 研修会実施 ①認知症サポーター養成講座 ②NPプログラム (2) 先進地視察研修 (3) その他、福祉に係る研修会の実施
事業費	110,985円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地域のニーズに応えた取り組み。

(3) 環境に係る事業

①美しいまちづくり事業

事業概要	(1) ダンボールコンポスト講習会実施 年間5回程度実施 (2) EM菌講習会実施 年間2回程度実施 (3) 環境講演会 (4) 環境に関する研修
事業費	208,672円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種環境団体と連携を図りながら実施されている。 ・EM菌講習会や環境講演会を組み合わせる等、日常生活に役立ち、参加しやすい工夫がされている。

②食育農業体験事業

事業概要	(1) さつまいも、落花生などの苗植え及び収穫 (2) 収穫祭の実施 (3) 畑の手入れ
事業費	86,963円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・学校や地区社協等との連携を図りながら実施されている。 ・三世代交流の場、食育体験実践の場を提供する良い機会となっている。

(4) 地域教育に係る事業

①「ふれあいin小松台」共催事業

事業概要	(1) 技人募集 (2) 「ふれあいin小松台」講座部門企画運営
事業費	244,624円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地域の人材をうまく活用している。 ・学校の参観日を活用させてもらう等の工夫がされている。

②文化的なまちづくり視察交流事業

事業概要	(1) 日南市まちづくりの視察研修
事業費	72,500円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・他の地域のまちづくりに触れることにより、参加者の意識向上につながった。 ・まちづくりを担う人材の育成につなげてほしい。

(5) その他の事業

①事務管理事業

事業概要	(1) 会計管理 (2) 部会開催に係る事務(日程調整・案内文書発送など) (3) まちづくりだより作成・配布(3回程度発行) (4) アンケート作成・配布・集計 (5) 事業計画・予算案・決算報告書作成 (6) その他の事務管理に必要な備品・消耗品等の購入
事業費	231,853円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

②まちづくり委員研修事業

事業概要	(1) まちづくり委員研修会実施 (2) その他研修に係ること
事業費	47,406円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・まちづくりを担う人材の育成につなげてほしい。 ・研修成果を地域の住民に還元してほしい。

③地域事務所開設記念フェスティバル事業【中止】

事業概要	(1) 開設記念フェスティバル実行委員会の設置 (2) フェスティバルに関する事業の計画運営 ※口蹄疫の影響によりフェスティバル中止。準備経費の支出あり。
事業費	41,200円
監査評価	適切。
まちづくり評価	

④親子で歩こう健康づくり事業

事業概要	(1) 「生目古墳群」で歩こう会を実施 (2) クイズ大会
事業費	161,577円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・子どもから大人まで多数の参加者があり、世代間交流が図られている。

⑤シンボルマーク・キャッチフレーズ作成事業

事業概要	(1) シンボルマーク・キャッチフレーズの募集 (2) 各部門の優秀作を表彰する (3) 各部門の最優秀作を採用し活用する
事業費	19,385円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・小松台地域まちづくりの広報活動等に積極的に活用してほしい。

イ 総合評価（小松台）

自治会、地区社協、小学校、子ども会など地域の各種団体と連携・協力をしながら、団地の特徴をしっかりと分析した上で事業を実施されている。

「『ふれあい in 小松台』共催事業」は、小学校の行事をより発展させた形で行っており、地域からの多くの参加があり盛況である。地域と学校の連携が進んでいる好例である。

農業を体験する機会の少ない住民が、親子で参加し、収穫したものをみんなで食べることを共感する「食育農業体験事業」は、住民同士の絆も深めている。



### 食育農業体験事業

地域の子どもから大人まで一緒になって、さつまいも等の苗植え、収穫を行った。

実施時期：平成22年4月～平成23年3月  
 (苗植え)平成22年5月23日(日)  
 (収穫)平成22年11月3日(祝日)  
 参加者数：162人  
 (一般参加者142人、スタッフ20人)

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	6,958人
世帯数	2,808世帯
面積	0.84km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	小松台小学校
事務所	小松台地域事務所（小松台西1丁目10番地7）

## (12) 赤江地域自治区（赤江地域まちづくり推進委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

“顔が見える、声が聞こえる地域づくり”と“子どもたちに故郷を誇れるまちづくり”

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①防犯灯維持管理事業

事業概要	地域住民が安心して暮らせるまちづくりのために、明るく安全に暮らせる環境を整える。
事業費	2,687,817円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

##### ②子ども見守り事業

事業概要	地域の子どもたちが安心して登下校できるよう、地域住民が通学路、交差点等で子どもの安全を確保する。
事業費	47,636円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・子どもの安全確保につながっている。

##### ③防犯パトロール事業

事業概要	地域の安全・安心なまちづくりを目指して、各地域で防犯パトロールを実施する。
事業費	751,027円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域住民の防犯意識の向上が図られている。

##### ④地域防災訓練事業

事業概要	自治会だけでなく、地域ごとに防災訓練を実施することにより、地域の連携強化、連絡体制の強化を推進をしていく。
事業費	248,588円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・多くの世代の参加者があり、地域での訓練が定着してきている。

⑤自主防災組織の結成促進事業

事業概要	自主防災組織結成を促進することにより、地域住民の防災への意識を高めてもらう。
事業費	52,489円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域住民の防災意識の向上が図られている。

⑥自主防災組織運営訓練・アンケート調査事業

事業概要	自主防災組織を活性化させ、災害時の被害を防止、軽減する実働部隊とする。レベルアップのため、組織活動の勉強会、ネットワークづくりをする。組織の問題解決のためのアンケート調査を実施する。
事業費	135,763円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域住民の防災意識の向上が図られている。

⑦災害時等対応積立事業

事業概要	台風や水害、地震などの自然災害に備え、基金の積立を行い、災害時の復興活動費として活用する。
事業費	1,000,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・計画的に進めてもらいたい。

(2) 地域福祉に係る事業

①子育て支援事業・子育てサロン

事業概要	子育ての孤立をなくすため、地域の人々とともに過ごし、子育ての悩みなどを話し合う場をつくる。また、世代間交流を図ることでコミュニティの再生を目指す。
事業費	391,891円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・多くの若い母親と子の参加があり、子育ての悩みなどを話し合う場となっている。

②子育て支援事業・子守りボランティア

事業概要	乳幼児を抱えている方が学校参観や研修会などに参加できるよう地域のボランティアが託児支援を行う。
事業費	28,299円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・乳幼児を抱えている方の託児支援が図られている。



③福祉他団体の調査事業

事業概要	赤江地域内の各種団体、既存グループの実態、要望などの意向を把握し、まちづくり活動における連帯と活動強化を目指す。
事業費	16,496円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・調査結果を今後の取り組みに活かしてもらいたい。

④ふれあい思い出づくり（三世代交流）事業

事業概要	子どもたちには「心に刻む思い出」を、父母と高齢者にはそのサポートと相互の交流を深める事業として実施する。（よき思い出、人の絆の深まる地域づくり、魅力ある自治会づくりを目指す。）
事業費	56,116円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・多くの子どもに参加してもらうよう、各種団体と連携を図りながら進めてほしい。

⑤健康講座とふれあい会食会事業

事業概要	家にこもりがちな一人暮らし高齢者などのいきいき対策として実施する。
事業費	71,756円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体と連携を図りながら実施されている。 ・健康測定等と組み合わせるなど工夫がされている。

⑥赤江地区将棋・囲碁大会事業

事業概要	三世代交流事業の一環として、文化的な事業での交流を図り、楽しいふれあいの場所づくりを行う。
事業費	64,560円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・小中高の子どもたちの参加もあり、三世代交流の場となっている。

⑦健康と介護についての集い事業

事業概要	健康チェックで長寿健康を目指す。
事業費	167,607円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・宮崎県立看護大学との協力体制がうまく機能している。 ・定員以上の申し込みがあったことから、地域のニーズに応えた取り組みであることがわかる。

⑧高齢者はつらつスポーツ交流事業

事業概要	高齢者の健康増進と交流の促進を目指す。
事業費	127,649円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの参加者があったことから、地域のニーズに応えた取り組みであることがわかる。</li> <li>・高齢者だけでなく、世代交流の効果についても検討してほしい。</li> </ul>

⑨思春期移動相談事業

事業概要	10代の子どもを育てる親が、悩みの相談や普段思っていることなどを気軽に話すことができる、心の落ち着ける談話室のような場所を提供する。
事業費	105,156円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・悩みを持つ保護者間の交流の場となっている。

(3) 環境に係る事業

①家庭で取り組む環境事業

事業概要	親子で取り組める家庭での小さな環境活動を広めるため、ダンボールコンポスト講習を行う。
事業費	241,480円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員以上の申し込みがあったことから、地域のニーズに応えた取り組みであることがわかる。</li> <li>・口蹄疫の影響で、一部実施できなかったことが残念。</li> </ul>

②環境マップ作り事業

事業概要	赤江地域の自然環境の魅力を紹介することで、より多くの地域の方々に知ってもらい、環境の保全に取り組む。
事業費	4,464円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口蹄疫の影響で、一部実施できなかったことが残念。</li> <li>・今後、各種団体と連携を図りながら進めてほしい。</li> </ul>

③川に親しむ運動事業【中止】

事業概要	赤江地域内の河川に子どもたちが親しめる、住みよい環境作りを目指す。 ※口蹄疫の影響により中止。準備経費の支出あり。
事業費	2,352円
監査評価	適切。
まちづくり評価	

④赤江フリーマーケット事業

事業概要	家庭内の不用品をリサイクルさせることで、家庭から出るゴミの減量を目指す。
事業費	180,779円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体と連携を図りながら実施されている。 ・地域の毎年の取り組みとして定着してきている。

(4) その他の事業

①広報誌「人・夢・あかえ」の発行事業

事業概要	赤江地域まちづくり推進委員会の事業内容や活動を、広く地域住民に広報する。
事業費	983,350円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・まちづくり推進委員会の取り組みの周知が図られている。

②赤江ひとづくり講座事業

事業概要	研修を通じて参加者自身がスキルを身につけ、会議の活性化と積極的なまちづくりへの参加を促す。
事業費	130,802円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・多くの方に参加してもらうよう、ニーズの把握に努めながら進めてほしい。

③赤江地域まちづくり推進委員募集事業

事業概要	年間を通じて推進委員の募集に努める。
事業費	204,154円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・募集に加え、まちづくり推進委員会の認知度を高める効果もある。 ・今後も引き続き、効果的な募集方法を検討してほしい。

④八重川に親しむ事業【中止】

事業概要	八重川流域沿いの14自治会を核としたコミュニティの創出により八重川の保全、活性化を図り、地域の風土や文化を考える。 ※口蹄疫の影響により中止。準備調査のみ実施した。
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

### ⑤事務局運営事業

事業概要	赤江地域まちづくり推進委員会の事務処理体制をつくる。
事業費	1,726,268円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

### ⑥「赤江地区の諸課題に関するアンケート」事業

事業概要	赤江地域の行政サービスの現状、将来像、まちづくり等について地域住民の意向を把握するため、赤江地域全世帯を対象とするアンケートを行う。
事業費	897,615円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・調査結果を今後の取り組みに活かしてもらいたい。

## イ 総合評価（赤江）

地域と団体、学校などとの連携をうまく進めながら事業を行っている。

本郷中学校において校区内の住民を対象に実施している「地域防災訓練事業」では、小中学校、大学、企業との協力体制がうまくいっている。また、「健康と介護についての集い事業」については、地域貢献をしたいという看護大学側の意向と地域との企画が合わさった好例であり、学生ボランティアの協力もあった。大学内を会場にしているので、地域住民が大学自体をよく知る機会となったことも、地域と大学との絆づくりに寄与するものとなっている。



### 健康と介護についての集い事業

赤江地域の60歳以上の方を対象として、県立看護大学で、健康チェックや健康体操、健康相談などを行った。

実施時期：平成22年9月14日（火）～16日（木）  
参加者数：152人  
（一般参加者98人、スタッフ54人）

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	57,040人
世帯数	25,770世帯
面積	25.11km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	恒久小学校、赤江小学校、本郷小学校、国富小学校、赤江中学校、本郷中学校、赤江東中学校
事務所	赤江地域センター（大字田吉5730番地3）

### (13) 木花地域自治区（木花地域まちづくり推進委員会）

#### まちづくりの活動方針（テーマ）

笑顔で参加、築こう安心・安全、自然豊かな住みよい木花の里

#### ア 事業別評価

##### （1）防犯・防災に係る事業

###### ①防犯灯維持管理事業

事業概要	防犯灯の維持管理を通して、明るい地域づくりを推進する。 防犯灯940灯の電気使用料
事業費	807,859円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

###### ②防災マップ作成事業

事業概要	平成21年度から継続して地域の防災マップを作成し各戸に配布する。作成した地域の防災マップを基準に地震時の津波に備える目安となる安全地帯を標示する標柱を作成し、それを設置し災害時に備える。 (1) 防災マップ作成 5,000部 (2) 標柱の作成及び設置 50本
事業費	0円
監査評価	計画どおり実施できていない。
まちづくり評価	・計画を検証したうえで、次年度引き続き実施に努めてほしい。

###### ③防災訓練事業

事業概要	自治会で取り組む防災訓練を推進する。 (1) 防災訓練の支援及び自治会設置の防災倉庫の器具管理状況の点検実施 (2) 炊き出し訓練等の補助 (3) 防災訓練マニュアルの作成
事業費	0円
監査評価	計画どおり実施できていない。
まちづくり評価	・計画を検証したうえで、次年度引き続き実施に努めてほしい。

(2) 地域福祉に係る事業

①子育て支援事業

事業概要	育児経験を生かした事業、交流を通して、若い世代の子育て支援を行う。 (1) 地域のおばちゃん事業 ① 会場 木花児童センター ② 開催 毎月第4土曜日10時から16時 ③ 内容 遊び、相談、記念行事（講演会等） ④ 参加対象 地域内の幼児（3ヶ月～6歳未満）
事業費	111,995円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・広報・周知にも工夫を凝らし、参加者を増やして欲しい。 ・各種団体との連携を図りながら進めて欲しい。

②高齢者と幼児のふれあい事業

事業概要	交流事業、育児相談、施設訪問等を行い、幼児とお年寄りのふれあいを通して思いやりの心、感謝の気持ちを育てる。 (1) 木花地区ふれあいフェスタ事業 (2) 高齢者と保育・幼稚園児交流事業 (3) 三世代交流事業
事業費	148,755円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携を図りながら実施されている。 ・保育園のホームページや、自治会の回覧を利用するなどして周知に努めている。

(3) 環境に係る事業

①環境マップ作成事業

事業概要	地域の環境に関する地図を作成し、本年度は、これを基礎にして名所・史跡等の案内板や看板を作製・設置し地域を知ってもらうとともに地域を愛する心を養う。 作成した地図を基にして、案内板や看板を作成し設置する。
事業費	22,684円
監査評価	計画どおり実施できていない。
まちづくり評価	・地域調査には多くの参加者があり、ニーズの高さがうかがえる。 ・計画を検証したうえで、次年度引き続き実施に努めてほしい。

## ②木花地区の駅環境整備事業

事業概要	JRやボランティアと連携を取りながら駅舎の清掃、自転車整理等を行い、木花駅等周辺の環境を整える。 (1) 駅舎清掃（木花、曾山寺、こどもの国） (2) 自転車整理
事業費	24,443円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携を図りながら実施されている。 ・地域の事業として定着してきている。

## (4) 地域再生に係る事業

### ①里山再生事業

事業概要	木花台公園周辺を里山として整備し、地元住民の憩いの場を広げることにより住民同士の交流と地域の活性化を図る。 (1) 遊歩道整備（木花公園～木花神社）、草刈、杉伐採、植栽、安全確保等
事業費	20,535円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携を図りながら進めてほしい。

### ②伝統文化再生事業

事業概要	地域の伝統文化を調査し次世代への伝承を図る。 (1) 地域の伝統文化を調査
事業費	0円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・調査結果を今後の取り組みに生かしてもらいたい。

## (5) その他の事業

### ①まちづくリスポーツ文化の集い事業

事業概要	地域住民が「体力、親睦、まちづくり」を合言葉に、幼児から高齢者に至るまで、約2,500人がプログラムの下に集い、競技だけでなく各団体の表現・発表の文化スポーツの祭典として人づくり・まちづくりを推進する。 (1) 徒競争、団体競技、文化発表 会 場 学園木花台小学校 開 催 10月31日（日） 参加者 2,500人
事業費	537,917円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携を図りながら実施されている。 ・地域に根付いた事業。

②青少年の健全育成並びに一般人材育成事業

事業概要	青少年（小中学校4校、スポーツ少年団、子ども会育成会）を中心に、活動・発表・郷土を知ろう運動を起こし、自然に親しむ心や郷土に生きる喜びとその育成を図る。 （1）青少年、一般ロードレース・ウォーキングの集い （2）「郷土を知ろう」少年の集い （3）自然に親しむ活動
事業費	78,791円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携を図りながら進めてほしい。

③郷土芸能、歌、民謡、踊り、短歌歌集、産業、文化の記念碑作成事業

事業概要	各地区に残る郷土の芸能、民俗等の調査、復活に取り組む。 （1）郷土芸能 （2）短歌の歌集作成（自治会、公民館、学校へ配布）
事業費	100,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・計画を検証したうえで、次年度引き続き実施に努めてほしい。

④まちづくり総合事業

事業概要	まちづくり推進委員会で車（リース）を確保し各種事業で活用し、人づくり地域づくり事業の活動を総合的に推進する。 （1）行事、イベント等及び各種団体での活用 （2）地域内の安全パトロール（青パト）
事業費	424,666円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。

⑤公共交通機関過疎地域対策事業

事業概要	公共交通機関であるコミュニティバス（木花巡回バス）の安定的運行を支援することにより、公共通過疎地の将来的不安を解消するとともに、木花地域の安定的発展に寄与する。 （1）木花巡回バスの路線、ダイヤ等について地域住民周知 （2）コミュニティバス運行の必要性の啓発 （3）乗車向上運動の展開
事業費	153,938円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・引き続き、バスの認知、利用向上に努めてほしい。



## ⑥まちづくり推進委員会運営事業

事業概要	木花地域まちづくり推進委員会を円滑に運営する。 (1) 需用費 用紙、印刷消耗品、会議用飲料、外部印刷等 (2) 役務費 通信切手代、電話代 (3) 備品費 デジタルカメラ、電話・FAX機
事業費	269,337円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

## イ 総合評価（木花）

地域の伝統を大切にしながら、地域全体の課題を拾い上げ事業を進められている。

「まちづくりスポーツ文化の集い事業」は、地区体育会が以前から行っていた伝統ある事業を地域まちづくり推進委員会で取り組むようになったものであり、住民同士のふれあい、絆を深めることに役立っており、今後も継続していただきたい。

そのほか、子育て支援や高齢者と幼児とのふれあいなどの事業を実施され、三世代交流などを進められているが、今後は、地域が考えられているように、自治会や大学など地域の各団体との連携をより強めて事業を実施していかれることを期待したい。



### まちづくりスポーツ文化の集い事業

地域の文化スポーツの祭典として、学園木花台小学校で開催した。文化部門では各種団体が発表を行い、スポーツ部門では木花全域自治会を7団に分け、団対抗の競技を行った。

実施時期：平成22年10月31日（日）

参加者数：2,800人

（一般参加者2,640人、スタッフ160人）

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	12,183人
世帯数	5,604世帯
面積	65.31km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	木花小学校、鏡州小学校、学園木花台小学校、木花中学校
事務所	木花地域センター（大字熊野591番地）

## (14) 青島地域自治区（青島地域まちづくり推進委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

子どもから高齢者まで、安心して暮らせる住みよいまちづくり

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①地域防犯活動推進事業

事業概要	(1) 青島内海地域安全パトロール隊 (2) 防犯灯の維持管理
事業費	570,892円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域に定着し、防犯に役立っている。 ・地域住民の防犯意識の向上が図られている。

##### ②地域防災活動推進事業

事業概要	(1) 海拔標柱設置 (2) 津波防災訓練
事業費	193,323円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・海拔標柱設置、津波防災訓練の実施を自治会と協働で行うなど工夫をしている。 ・地域住民の防災意識の向上が図られている。

##### ③災害時対応積立金事業

事業概要	(1) 基金として積み立て
事業費	100,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・計画的に進めてもらいたい。

#### (2) 地域福祉に係る事業

##### ①三世代交流事業

事業概要	(1) 関係機関との協議会開催 (2) ボランティアの募集
事業費	67,936円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携を図りながら実施されている。 ・三世代交流を通して、世代を超えた地域の連帯感が生まれている。

②児童等の健全育成事業

事業概要	(1) 見守り活動
事業費	27,831円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の生きがいができ、児童も安心して通学ができるようになり、相乗効果が生まれている。</li> <li>・意見交換会を実施するなどの工夫がみられる。</li> </ul>

(3) 地域再生に係る事業

①城山公園を元気にする事業

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 道周辺・休憩場所等の草刈り、整備年3回程度</li> <li>(2) 遊歩道の手すり設置</li> <li>(3) 案内板の設置</li> <li>(4) 桜の植樹</li> </ul>
事業費	105,726円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携を図りながら計画されており、内容も工夫を凝らしている。</li> <li>・口蹄疫、大雨によるがけ崩れにより、計画どおりに実施できなかったことが残念。次年度引き続き実施に努めてほしい。</li> </ul>

②地域再生のための調査事業

事業概要	(1) 地域再生のための調査事業
事業費	5,833円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・調査結果を今後の取り組みに生かしてもらいたい。</li> </ul>

(4) 健康づくりに係る事業

①地域スポーツ推進事業

事業概要	(1) 地域内でのウォーキング大会の開催
事業費	191,343円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・地域住民が数多く参画しており、子どもから高齢者まで参加しやすいよう工夫している。</li> </ul>

(5) その他の事業

①まちづくり推進委員会運営事業

事業概要	(1) 会議の開催 (2) 研修会の開催 (委員及び各種団体会員) (3) 広報紙やチラシの発行
事業費	333,442円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。 ・広報紙やチラシを発行し、事業を広く知ってもらうよう努めている。

イ 総合評価 (青島)

東日本大震災以降、海岸部の地域では、津波対策を強く意識されている印象がある。青島地区では、この震災前から、継続事業である「地域防災活動推進事業」において、ハザードマップを作成され、今回も、海拔標柱設置や津波防災訓練を実施されている。今後も一致団結して、災害から身を守る地域づくりのため一つひとつ課題を解決していただきたい。

また、「地域スポーツ推進事業」は、青島にある「渚の交番」と連携をとりウォーキング、ビーチレクリエーションなど盛大な行事となっており、青島観光の活性化にもつながっている。



**地域防災活動推進事業**

地域の主な場所に海拔標柱を設置し、津波防災訓練を実施した。

実施時期: (標柱設置)平成22年5月28日(金)

(防災訓練)平成22年10月31日(日)

参加者数: 1,266人

(一般参加者1,075人、スタッフ191人)

参考：地域概要 (平成23年1月1日現在)

人口	3,896人
世帯数	1,974世帯
面積	43.32km <sup>2</sup>
小中学校 (公立)	青島小学校、内海小学校、青島中学校
事務所	青島地域センター (青島4丁目6番16号)

## (15) 住吉地域自治区（住吉地域まちづくり推進委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

「ずっと ずうっと 住み続けたいまち 住吉」を基本とした、安心して暮らせるまちづくり

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①地域防災訓練事業

事業概要	防災訓練を通じ、地域住民の防災意識を高め、災害時に迅速に対応できる体制の確立を図る。
事業費	64,281円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地域住民の防災意識や、災害時の対応力の向上が図られた。

##### ②防犯灯維持管理事業

事業概要	安全で安心なまちづくり推進するために、防犯灯に必要な電気料を共催で維持する。
事業費	1,122,189円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

##### ③地域安全見守り隊事業

事業概要	子ども見守りに関する団体の機能の充実と合理化を図り、子ども達の登下校時の安全の確保、事件・事故のない安全なまちづくりを推進することを目的とする。
事業費	9,084円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。

#### (2) 地域福祉に係る事業

##### ①子育て支援事業

事業概要	地域住民とのふれあいの中で安心子育ての環境づくりを図るとともに、幅広い世代の交流を通じて地域の子どもたちを育むことを目的に、講演・相談コーナーを設けた子育てフェスタを実施する。
事業費	81,984円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地域のボランティアの協力を得て実施されている。

②地域の結びつき啓発事業

事業概要	近隣の支え合いにもとづく隣近所の底力アップをねらい、住よい住吉地域のまちづくりを進める。
事業費	40,398円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民に原稿を依頼するなど、親しみやすくする工夫を凝らしている。</li> <li>・チラシやまちづくりだよりの紙面で、啓発活動に努めている。</li> </ul>

(3) 環境に係る事業

①里山保全事業

事業概要	昔から住吉地区の憩いの場として親しまれていた住吉小学校西側の山を里山として、昨年に引き続き再生し保全を図る。
事業費	681,994円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・多くの地域のボランティアの協力を得て実施されている。</li> </ul>

②ホタルの里整備事業

事業概要	極楽寺地区では、以前からホタルの保護、育成に取り組んでいるが、本事業によりホタルの生息環境を整備することを支援する。
事業費	15,950円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・地元のホタルまつりやホタルの勉強会に多くの方が参加され年々ホタルに関する関心、理解が高まってきている。</li> </ul>

(4) 地域再生に係る事業

①住吉地区男女共同参画事業

事業概要	誰もが互いに尊重しあい性別に関わりなく、仕事や家庭生活等様々な活動において、個性や能力が発揮できる男女共同参画の意識を高める。
事業費	14,300円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・アンケートなど、住民のニーズを把握したうえで事業が進められている。</li> </ul>

②住吉夏まつり事業【中止】

事業概要	地域住民の親睦・交流を深めるとともに、地域の活性化と振興を図るため、昔からの住吉夏まつりを共催事業として取り組む。 (口蹄疫のため中止)
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

③ITを活用した情報発信事業

事業概要	地域での活動や身近な生活情報を発信し、地域の活性化や地域づくりに役立てることを目的とする。
事業費	169,365円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。

(5)健康づくりに係る事業

①健康づくり事業

事業概要	地域住民の連帯意識の高揚と健康な体力づくりを目指し、活力のある地域づくりを図るために、ウォーキング大会を実施する。
事業費	36,425円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・健康づくりはもとより、三世代交流を目的とした事業として計画されている

(6)伝統文化に係る事業

①伝統芸能保存事業

事業概要	地域に伝承されている郷土芸能の育成・保存を図るとともに世代を超えた交流の場をつくるために、神楽の実演会を実施する。
事業費	352,457円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地域住民が伝統芸能に接する機会となっており、関心をもつことが期待される。

## (7) その他の事業

### ①地域まちづくり推進委員会の広報誌発行事業

事業概要	地域住民に「住吉地域まちづくり推進委員会」の活動状況等の周知を図ることを目的とする。
事業費	430,040円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・広報紙やチラシを発行し、事業を広く知ってもらうよう努めている。

### ②地域まちづくり推進委員会運営事業

事業概要	住民主体のまちづくりの実現のため、地域への広報活動や各部会の会議の開催等、地域まちづくり推進委員会の円滑な運営を行う。
事業費	322,599円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

## イ 総合評価（住吉）

自治会に対して行った事業実施の際のアンケートから地域の要望を汲み上げ、事業を構築している。

「伝統芸能保存事業」では、区内4地域の神楽が一堂に会し実演されているが、その中に、保育園児の出演もあり、三世代交流の場となっている。また、「健康づくり事業」は、アンケートで要望のあったウォーキング大会を実施されたが、地域の方のお茶出しの協力があるなど、地域ぐるみのイベントになっている。

今後、さらに参加者が増えるように努められると地域に根差した行事となっていく期待がある。



### 健康づくり事業

ウォーキング大会(すみよし公園から住吉海岸を巡る12.6kmコース)を実施した。

実施時期:平成22年12月5日(土)

参加者数:100人

(一般参加者80人、スタッフ20人)



参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	21,264人
世帯数	9,009世帯
面積	26.70km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	住吉小学校、住吉南小学校、住吉中学校
事務所	住吉地域センター（大字島之内7409番地1）

## (16) 生目地域自治区(生目地区振興会)

### まちづくりの活動方針(テーマ)

「地域住民が安心して暮らせる・・・伸びゆくまちづくり・・・」

- 1) 伝統ある歴史文化の保存・継承
- 2) 良好な生活、自然環境の保全
- 3) 産業・経済の発展
- 4) 生活福祉の向上

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①地域防災事業

事業概要	図上訓練は口蹄疫により中止となったが、総合防災訓練事前研修で応急手当やAEDの操作訓練等を行い、総合防災訓練では情報伝達、防災無線の活用、災害時要支援者避難計画の検証等の訓練を自治会長をはじめ地域住民等の参加で実施。
事業費	255,485円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・毎年実施することにより、地域住民の意識も高まっている。

##### ②生目っ子見守り事業

事業概要	生目地区の生目っ子見守りの実施で小学校の登校・下校時を主体に実施し、見守り隊員のユニフォームを購入して士気を高めた。
事業費	100,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体と連携して組織づくりが進められている。

##### ③防犯パトロール事業

事業概要	防犯パトロールを登校、下校時に生目っ子見守り隊と連携し、夜間は学校指導員、行政等と連携してパトロールを実施した。
事業費	79,100円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・青パトの整備台数など、計画的に事業が進められている。

④防犯灯維持管理事業

事業概要	各自治会へ防犯灯補助金の一部を負担して補助した。
事業費	710,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

⑤災害時対応積立事業

事業概要	災害時に備え、防災基金として積立を行う。内容は5年間で100万円の積立を行う。
事業費	200,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・計画的に進めてほしい。

(2) 地域福祉に係る事業

①地域福祉推進事業

事業概要	昨年度バリアフリーマップを作成し、車椅子対応トイレがある場所にステッカーシールを作成、貼付して高齢者や障害のある方が利用し易いようにした。
事業費	96,250円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・高齢者や障害者の方がトイレを利用し易くなり、福祉に対する住民の意識も高まった。

②移送サービス等調査研究事業

事業概要	日向市の実態を調査し、生目地区で実施できる方法等を検討した。アンケート調査、移送サービスの課題や問題点等の検討を行った。
事業費	87,070円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・調査結果を今後の取り組みに生かしてもらいたい。

(3) 環境に係る事業

①地産地消事業

事業概要	食材の生産・消費の安定化を図るため、地元産の食材を活用した料理講習会等を通じて食材のアピール。カボチャ料理の実施及びきゅうりを使った漬物試食会の実施。
事業費	29,522円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・今後は、広く地域住民の参加も呼びかけ、地域活性化に努めてほしい。

## ②里山保全事業

事業概要	地域住民の健康・生活の向上や子ども達に自然環境の大切さを学んでもらうため、柏原（倉瀬池）～富吉（黒田池）～浮田（浦の迫池）3池を結ぶ里山道の草刈り整備し、「生目遊歩道」と命名した。看板やチラシを作成し、地域住民へ周知した。
事業費	63,645円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域住民に対し、広く散歩コースとして活用してもらえよう、広報等の工夫をしてほしい。

## ③ホタルの住める水辺づくり事業

事業概要	ホタル等の生き物の住みかに適した生態系を地域住民の手で守り育てる活動としてホタル勉強会、観賞会等を実施した。
事業費	0円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・勉強会や観賞会を実施したことによりホタルの生息地やホタルの美しさに対する、地域住民の興味が増した。 ・今後、各種団体との連携に努めてほしい。

## （4）地域再生に係る事業

### ①ふるさとまつり広報事業【中止】

事業概要	生目地区住民の親交・交流を深めるとともに、生目地区の活性化を図ることを目的として、22年8月1日（日）開催するところであったが、口蹄疫発生に伴い中止せざるを得なかった。
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

### ②半ぴどん顕彰事業

事業概要	「半ぴどん」を世に広く知らしめる事業として臼杵市野津町「吉四六」の里を視察をし、今後の事業に寄与した。パンフレットを作成し、劇団募集を行う。また、「半ぴどん」の墓地への案内柱を設置した。
事業費	113,035円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域おこしとして「半ぴどん」の活用が期待できる。 ・今後、児童等への継承や、商工団体等との連携に努めてほしい。

(5) 健康づくりに係る事業

①スポレク事業

事業概要	地域住民の体力の維持向上を図り、地域交流の輪を広げ、3B体操・子ども体操・カローリング・ノルディックウォーキングを実施した。
事業費	111,243円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・口蹄疫の発生が、参加者減など、事業に影響を及ぼしたことは残念。 ・今後、各種団体との連携に努めてほしい。

(6) その他の事業

①生目地区振興会運営事業

事業概要	振興会の事務管理運営を行い、地域の情報をインターネットで発信し、掲示板等を利用し、地域に周知。
事業費	632,924円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

②地域と児童交流事業

事業概要	生目小学校に協力している地域の人々に感謝し、地域の人を講師に迎え、昔からの遊び道具作り等を体験・交流を行うため、ペンシルバルーン、クリスマスリース、プラバン作り、児童の太鼓演奏、ダンス、お神輿、合唱披露等を催した。
事業費	99,650円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・小学校との連携が図られている。 ・児童と地域住民の交流の場となっている。

## イ 総合評価（生目）

地域の自然や伝統、物産などを活用しながら、生目の名を広めていくことをまちづくりの一つの形とされているようである。

「里山保全事業」では、里道の草刈りなど整備を行い、地域住民の散歩コースとなっているようだが、今後、他地域にも紹介していかれるとよいほどの地域資産である。その他、「地産地消事業」などでは、地元食材をアピールするための料理教室を開催されているが、こちらも他の地域の地産地消グループと連携されるなどで、より効果的になるのではないかと期待される。



### 地産地消事業

地元産の食材（かぼちゃ、きゅうり等）を活用した料理講習会を行った。

実施時期：平成22年12月10日（金）

参加者数：28人

（一般参加者20人、スタッフ8人）

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	11,621人
世帯数	5,073世帯
面積	34.28km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	生目小学校、生目中学校、生目南中学校
事務所	生目地域センター（大字浮田3153番地1）

## (17) 北地域自治区（北地区振興会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

明るくすみよいまちづくり

### ア 事業別評価

#### (1) 防犯・防災に係る事業

##### ①防犯灯維持管理事業

事業概要	自治会連合会と共催し、防犯灯の維持管理を行い、地域の安全・安心なまちづくりを推進する。 内容 防犯灯維持管理費のうち電気代について支援。 防犯灯 655灯（蛍光灯611、白熱灯44）
事業費	634,036円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・公共性の高い防犯灯の維持管理を行うことで、安全安心なまちづくりが進められている。

##### ②子ども見守り事業

事業概要	参観日や懇談会等の学校行事において、学童・幼児の安全、親の安心を確保するため校内において見守り活動を行う。 場所 瓜生野小学校・倉岡小学校の図書室、多目的広場 内容 本の読み聞かせ、お話、読書、勉強の支援、昔の遊びと見守り 対象者 180名
事業費	54,690円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・保護者からのニーズに応えた取り組み。 ・今後、各種団体との連携に努めてほしい。

#### (2) 地域福祉に係る事業

##### ①北地区高齢者ふれあい交流会事業

事業概要	北地区社会福祉協議会と共催し、北地区の75歳以上の高齢者や65歳以上の一人暮らしの方が一堂に集い、血圧測定や健康相談を行い、映画鑑賞・会食をしながら情報交換等交流を深める。 参加者（スタッフ含む） 200名 会場 西部地区農村環境改善センター
事業費	144,216円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・高齢者の交流、ふれあいの場を提供する事業となっている。

## ②福祉推進研修事業

事業概要	<p>北地区社会福祉協議会と連携し、地区内の福祉団体や一般公募者と合同で福祉の先進地を訪問し、地域の福祉や実践方法などについて意見交換を行うとともにこれからの福祉や高齢者の見守りのあり方などについて見識を深める。</p> <p>参加者 北地区社会福祉協議会、民生児童委員、福祉協力員、福祉ボランティア、一般公募、まちづくり推進委員会事務局他 スタッフ含め92名</p> <p>研修先 小林市社会福祉協議会</p>
事業費	194,325円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・まちづくりにおける人材育成が期待される。</li> </ul>

## ③子育て支援事業

事業概要	<p>北地区内で子育て中の若い家庭が子どもを産み育てるために、育児経験の豊富な人の協力を得て、「子育て支援」の事業を行う。</p> <p>内容 子育ての相談、小児科医の講話・意見交換、健康体操、料理教室、子守り等 参加者（スタッフ含む）52名</p> <p>場所 西部地区農村環境改善センター小会議室</p>
事業費	31,828円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに関するニーズに応えた取り組み。</li> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> </ul>

## (3) 地域再生に係る事業

### ①北地区ふれあい朝市事業

事業概要	<p>地産地消への理解と関心を高め、北地区の魅力の創出と活性化に資することを目的とした軽トラ朝市を行う。</p> <p>内容 北地区主体に出店募集を呼びかけ、農産物や加工品等を販売する。 参加者（スタッフ含む）延べ1,150名</p> <p>会場 西部地区農村環境改善センター多目的広場</p>
事業費	219,233円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> </ul>



②まちづくり推進県内等研修事業

事業概要	北地区振興会の構成団体や一般公募者が、合同で北地区のこれからのまちづくり事業のあり方について、先進地を視察研修し意見交換を行う。 参加者（スタッフ含む） 52名 研修先 都城市安久町ごんだの会
事業費	129,550円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・まちづくりにおける人材育成が期待される。

(4) 伝統文化に係る事業

①北地区歴史文化伝承事業

事業概要	北地区の小中学生を対象に地域の史跡・文化財等を訪ね、ふるさとの歴史や自然のすばらしさに気づくとともに、ふるさとを愛する心(郷土愛)を育てる。あわせて地元ガイドの育成につとめる。 参加者（スタッフ含む） 53名 研修箇所 王楽寺 他4箇所
事業費	122,550円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地域の歴史を学ぶことによって子どもの健全育成に繋がる事業として取り組まれている。

②北地区民俗芸能伝承事業

事業概要	北地区に継承されている伝統芸能を北地区民俗芸能フェスティバルとして披露するとともに、地区の重要な文化財として次世代へ継承する。 内容 北地区民俗芸能フェスティバルの開催、保存会主催の継承活動 参加者（スタッフ含む） 128名 場所 西部地区農村環境改善センター多目的ホール
事業費	126,100円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・祭りと組み合わせるなど、参加者を増やすための工夫がされている。

## (5) 地域教育に係る事業

### ①ふれあいウォーキング事業【中止】

事業概要	北地区の住民が地区内の名所・旧跡を散策し、共に地区の歴史、自然、動植物に触れたりすることにより、世代間を超えた学びを行う。 内容 ウォーキングの実施、参加者同士のふれあい、健康づくり 場所 西部地区農村環境改善センター～瓜生野八幡宮～北地域センター ※新燃岳降灰の影響により中止となった。道路使用許可申請のための費用のみ支出。
事業費	2,400円
監査評価	適切。
まちづくり評価	

## (6) その他の事業

### ①北地区振興会（まちづくり推進委員会）運営事業

事業概要	地域への広報活動や各部会の会議を開催し、北地区振興会（まちづくり推進委員会）の円滑な運営を行う。 内容 各部会の開催、広報誌の発行、パソコンの購入、直通電話の新設、消耗品の購入
事業費	382,466円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

## イ 総合評価（北）

「北地区ふれあい朝市事業」は、直接地域の生産者の方との交流ができるいい試みであり、太鼓の演奏を組み合わせるなどして、より多くの方に参加してもらうための工夫がなされている。もっと地域外にもアピールできるとさらに良い。この取り組みが、地元の活性化につながることを期待したい。

各世代に向き合いながら事業を進められるなど頑張っておられる。今後、若い世代が参加しやすいような事業についても検討してほしい。



### 北地区ふれあい朝市事業

西部地区環境改善センター内多目的広場において、軽トラ朝市を開催した。

実施時期: (1回目)平成22年9月26日(日)  
(2回目)平成22年12月12日(日)

参加者数: 1,150人  
(一般参加者1,100人、スタッフ50人)

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	7,002人
世帯数	2,922世帯
面積	27.52km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	瓜生野小学校、倉岡小学校、宮崎北中学校
事務所	北地域センター（大字瓜生野3909番地40）

(18) 佐土原地域自治区（小学校区ごとの5つの地域づくり協議会）

(18) -1 佐土原小学校区地域づくり協議会

まちづくりの活動方針（テーマ）

歴史と文化を愛し 共に支えあう 元気なまち「さどわら」

～自主・自立（自律）、協働のまちづくり～

ア 事業別評価

(1) 防犯・防災に係る事業

①子ども見守り隊事業

事業概要	子どもの安全を守るという課題に対して下校時に見守り活動を行い、児童の安全を図る。 ・小学生下校路の要所に立ち、児童の安全と親睦を図る。 ・地域教育部員は「子ども見守り中」のステッカーを車に付け、地区内を巡回する。
事業費	33,240円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・小学校と連携を図って下校時刻を知らせてもらい、参加しやすい仕組みをとっている。 ・児童の安全が図られている。

②災害時対応積立事業

事業概要	非常災害のための積立金 ・非常災害発生時に要する費用(炊き出しなど)のために積み立てをする。
事業費	150,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・計画的に進めてほしい。

(2) 地域福祉に係る事業

①高齢者世帯への奉仕事業

事業概要	一人暮らし高齢者を訪問し、心の交流を図る。 ・環境福祉部員が、民生委員や福祉協力員などと一緒に、65歳以上の一人暮らし高齢者宅を訪問する。
事業費	19,432円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・訪問時に要望や意見を聞き取り、ニーズの把握に努めている。 ・民生委員・福祉協力員との連携が図られている。

②福祉施設訪問事業

事業概要	福祉施設を訪問し、ゲームや歌を一緒に楽しむことによって交流を図る。 ・佐土原小校区内の福祉施設を訪問し、ゲームや歌を一緒に楽しむ。
事業費	9,733円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地域内施設の高齢者に元気を与えることができ、高齢者同士の親睦も図ることができた。

(3) 環境に係る事業

①里山保全事業

事業概要	市立宝塔山公園の維持管理に協力、草刈り、清掃などを実施する。 ・宝塔山公園愛護会と共働で一般市民参加も呼び掛ける。 ・場所 宝塔山公園 ・内容 草刈り、草集め、ゴミ拾い、花植えなど
事業費	52,323円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・宝塔山公園に愛着を持つ人が増えている。

(4) 健康づくりに係る事業

①健康づくり事業

事業概要	正しい歩き方を身につけ、自分の体力に合わせて歩くことで健康増進を図る。 ・宝塔山公園桜まつりウォーキング 場所 宝塔山公園 内容 クイズ、ゲームを楽しみながら各自の体力に合わせたウォーキングをする。 桜まつりに合わせて開催し、相乗効果を図る。 ・おはようウォーキングは口蹄疫で中止
事業費	74,365円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・健康づくりを図りながら、地域住民の親睦を深め、宝塔山公園に関心を持つきっかけにもなっている。

(5) 伝統文化に係る事業

①伝統文化伝承事業

事業概要	<p>地域に伝承されている有形・無形文化財の保護活用に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「えれこっちやみやざき」参加 校区の伝承芸能「いろは口説き」盆踊りを県庁前で紹介。</li> <li>・歴史探訪バスツアー ガイドや地元の方々の説明を聞きながら、佐土原と深いつながりのある西都市の歴史的遺産を巡回見学。 最後は秋祭り奉納中の巨田神楽を見学した。</li> <li>・研修視察 都城島津邸</li> </ul>
事業費	179,245円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の歴史と文化を広めるいい機会となっている。</li> <li>・参加しやすいよう小学校にも呼びかけを行っている。</li> </ul>

(6) 地域教育に係る事業

①学校との連携に関する事業

事業概要	<p>青少年の健全育成に資する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) おめでとう新一年生大会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場 佐土原地区公民館 集会室</li> <li>・内容 合唱、安全を守る人の紹介、ビンゴゲームなど</li> </ul> </li> <li>(2) 読み聞かせ活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の始業時前に読み聞かせの会「たんぽぽ」の会員が読み聞かせや紙芝居を行う</li> <li>・ベルマーク・インクカートリッジを回収し、絵本を購入。</li> </ul> </li> <li>(3) こども駅伝大会 地域づくり協議会と子ども会の共催事業</li> <li>(4) 佐中校区子ども会ウォークラリー大会 (PTAとの共催事業) <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生が企画運営し、小・中学生と保護者が対象</li> </ul> </li> </ol>
事業費	138,741円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・青少年の健全育成を目的とした事業であると同時に、地域住民の交流も図られている。</li> </ul>

(7) その他の事業

①地域スポーツ推進事業

事業概要	連帯意識の高揚と健康な体作りをめざして明るく豊かな地域づくりをする。 (1) ふれあいミニバレーボール大会 ・会場 佐土原中学校 佐土原西体育館 ・内容 ミニバレーボール 1チーム4人制 予選を行い、各グループに分かれ決勝リーグを行う。 (2) グラウンドゴルフ大会 ・会場 佐土原小学校グラウンド ・内容 自治会単位1チーム6人編成、常時小中学生2名が入っていること。
事業費	130,130円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域のニーズに応えた取り組みであり、地域住民の交流が図られている。

②広報事業

事業概要	各部の活動を伝え、協議会の活動方針を的確に伝えていく。 ・行事予告、報告、お知らせなど。 ・編集、印刷原稿まで事務局で実施。
事業費	257,020円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域づくり協議会のPRに努めている。 ・プレゼントクイズを実施するなど工夫されている。

③佐土原祭り活性化事業

事業概要	佐土原の祭りを活性化させる。 ・花菖蒲まつり、佐土原夏祭りは口蹄疫のため中止。 ・巨田神楽：ポスター作成、巨田神社マップ作成など ・宝塔山公園桜まつり：ポスター作成、抽選会など
事業費	20,814円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地元の祭りに地域住民が参加しやすいよう、工夫をこらしたPRに努めてほしい。

## イ 総合評価（佐土原小学校区）

地域の高齢化が進みリーダーの後継者育成に苦慮されているようだが、将来の地域のあり方を見据えながらまちづくりに取り組まれている。

「災害対応積立事業」は、非常災害時に生活必需品を備蓄するためのもので、地域に建設予定の交流施設にその倉庫を設ける計画である。また、「里山保全事業」は、中学生の協力など学校との連携がうまくとれている事業であり、文教に力を入れた佐土原藩時代からの伝統や地域の絆がひしひしと伝わってくる。



### **里山保全事業**

宝塔山公園愛護会と協働で、公園の草刈り、清掃、花（彼岸花）植えなどを行った。

実施時期：（花植え）平成22年7月11日（日）、18日（日）  
（草刈り・清掃）平成22年10月10日（日）

参加者数：205人  
（一般参加者175人、スタッフ30人）



(18) - 2 那珂小学校区地域づくり協議会

まちづくりの活動方針（テーマ）

地域住民自らが地域住民のための住みよい地域社会を築く

ア 事業別評価

(1) 防犯・防災に係る事業

①見守り事業

事業概要	<p>地域住民が安心して暮らせる安全なまちづくりのため、団体間の交流も図りながら、地域全体で見守り・防犯意識の高揚を図る。</p> <p>① 児童の下校時の見守りパトロール活動          時 期～毎週月～金曜日 15:00～16:00          内 容～各通学路での立ち番（見守り）指導          実施者～那珂老人クラブ（8班）等</p> <p>② 防犯パトロール活動（青色回転灯装着車）          時 期～毎週月・金曜日 夕方～夜間          実施者～那珂小校区見守り隊</p> <p>③ パトロール車による見守り広報活動</p>
事業費	189,949円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の下校時の安全確保が図られている。</li> <li>・今後、各種団体と連携を図りながら取り組んでほしい。</li> </ul>

②防災訓練事業

事業概要	<p>防災訓練等を通して、地域の安心・安全なまちづくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練を実施する予定だったが、口蹄疫の防疫等もあり、各自治会単位の防災マップ作製を実施した。</li> </ul>
事業費	33,613円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会・民生児童委員との連携が図られている。</li> <li>・防災マップが作成され、自主防災組織の結成意義もあわせて意識が深まった。</li> </ul>

(2) 地域福祉に係る事業

①参観日サポーター事業【中止】

事業概要	<p>那珂小学校の参観日に保護者の方が、スムーズに授業参観ができるように幼児の託児を行う。          （担当者の体調不良により中止）</p>
事業費	0円
監査評価	
まちづくり評価	

(3) 環境に係る事業

①きれいな町づくり看板設置事業

事業概要	<p>ごみのポイ捨てや犬のフンの後始末など、地域の環境が悪化している。環境をきれいにする意識の高揚を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内の看板業者に依頼して製作（30枚）</li> </ul> <p>時 期～7月 内 容～①きれいな町に！（13枚） ②犬のフンは持ち帰ってね（17枚）</p>
事業費	113,400円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・今後、各種団体と連携を図りながら進めてほしい。

②石崎川ふれあい公園花いっぱい事業

事業概要	<p>地元の公園として意識付けをしていくために、四季の花々を植栽し、いこいの場を作っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石崎川ふれあい公園愛護会と連携し、公園の管理と花々の植栽。</li> </ul> <p>①定期的な施設管理（遊具、トイレ、駐車場等） ②公園整備（彼岸花植栽、コスモス種まき、草切り等）</p>
事業費	53,288円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のニーズに応えた取り組み。</li> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> </ul>

③キャンドル・イルミネーション事業

事業概要	<p>口蹄疫により疲弊した地域をイルミネーションを設置することにより、少しでも癒せたらという気持ちで実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場 那珂地区公民館</li> <li>・場所 公民館の壁面 2階ベランダ部分の飾り付け</li> <li>・材料 商工会から一部借入する</li> </ul>
事業費	19,813円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・一部の団体、一部の住民の参加に留まっているため、今後、地域活性化につなげるための工夫を検討してほしい。

(4) 地域再生に係る事業

①那珂まつり事業

事業概要	<p>地域住民が一体となって、地域の伝統行事等で交流を深める。</p> <p>内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ステージ発表～那珂小児童、佐土原中吹奏楽演奏、舞踊、カラオケ等</li> <li>○玉入れ大会 ～地区の部、子ども会の部</li> <li>○フリーマーケット</li> <li>○模擬店</li> <li>○抽選会</li> <li>○作品展示</li> <li>○バルーンアート</li> </ul> <p>会 場 那珂地区公民館・多目的ホール</p>
事業費	416,531円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・参加協力団体が増えてきていることから、地域のまつりとして定着し、地域活性化に寄与している。

(5) 健康づくりに係る事業

①ミニバレーボール大会事業

事業概要	<p>地区内での交流機会が減少しており、小学生から高齢者まで取り組める競技をすることで親睦を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○小学生参加の部・・・12チーム</li> <li>○一般の部・・・・・・12チーム</li> <li>○壮年の部・・・・・・4チーム</li> </ul> <p>○会 場 西体育館</p>
事業費	77,085円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒、混合などのパート構成を新設するなど、参加者を増やすための工夫がされている。</li> <li>・世代間、地域間の交流が図られている。</li> </ul>

②玉入れ競技大会事業

事業概要	<p>だれでも楽しめる競技を通じて、校区内及び地区間の親睦を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども会の部・・・・8チーム</li> <li>○一般の部・・・・・・7チーム</li> </ul> <p>○会 場 那珂多目的ホール</p>
事業費	31,533円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・今後、各種団体との連携を図りながら、参加者増に努めてほしい。

(6) 伝統文化に係る事業

①昔の遊び道具づくり事業

事業概要	遊び道具を自分で作らなくなっている、作って遊ぶ楽しみを高齢者の指導で伝えていく。 昔の遊び道具作りと遊び方 会場； 那珂小学校体育館 内容； 竹とんぼ、水鉄砲、おじゃみ
事業費	36,295円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・学校との連携が図られている。 ・児童と高齢者の世代を超えた交流がなされている。

(7) 地域教育に係る事業

①佐中校区子ども会ウォークラリー大会事業

事業概要	佐中校区に点在する史跡などを巡りながら、小学生・中学生の交流を図る。 《コース》 佐土原小学校 → 佐土原神社 → 鶴松館 → 高月院→日吉神社 → 水神宮 → 西十公園 → 釈迦堂→佐土原小学校
事業費	25,000円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・中学生の実行委員会との共同開催で実施されている。 ・地域の歴史・文化の学習の場にもなった。

イ 総合評価（那珂小学校区）

継続事業である「那珂まつり事業」は、大きなまつりのなかった那珂地区の地域住民にとって、一堂に集まり顔を合わせることが出来る行事として恒例となりつつある。

また、地域と学校の連携としては、小学校の夏休みに登校日を利用して「昔の遊び道具づくり事業」を実行委員と職員が協力して行い、子どもと高齢者との世代間交流が図られている。

地区内には畜産農家も多く、口蹄疫の影響から事業の中止や縮小がある中、被害農家の人たちを癒したいと、地区公民館にイルミネーションを設置した事業は、地域全体を元気づけた。



**那珂まつり事業**

那珂地区公民館・多目的ホールにおいて、ステージ発表、玉入れ大会、作品展示、抽選会などを行った。

実施時期：平成23年2月27日（日）

参加者数：545人

（一般参加者500人、スタッフ45人）

(18) - 3 広瀬小学校区地域づくり協議会

まちづくりの活動方針（テーマ）

「住民参画のまちづくり」をとおして、

少子高齢化、核家族の地域社会から、地域生活共同社会を再構築する。

~~声かけて みんなでつくろう 安全と安心のまち~~

ア 事業別評価

(1) 防犯・防災並びに (3) 環境に係る事業

①安全安心で環境にやさしいまちづくり事業

事業概要	<p>全ての自治会に「自主防災組織」を組織し、安全安心な地域社会を実現する。          身近な環境保全活動を通して、地域に関心を持ち、みんなでだれでもが住みやすい地域社会を実現する。</p> <p>(1) 自主防災組織100%「自治会長研修会の開催」          ア 佐土原総合文化センターなど          イ 防災講話、情報交換など</p> <p>(2) 一斉防災訓練の開催          ア 地区公民館等第1次避難→広瀬小学校体育館          イ 安否確認、救急法講習など</p> <p>(3) ウイラブ石崎川浄化活動          ア 石崎川海岸、石崎川河口周辺など          イ クリーン作戦、EM発酵液づくり講習会・利用</p> <p>(4) 家庭ごみ減量作戦の実施          「広報ひろせ」等を活用した全世帯に呼びかけ運動</p> <p>(5) マイバック使用促進及び啓発活動          ショッピングセンターなどでのキャンペーンの実施</p>
事業費	206,261円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・学校や地域、家庭での環境保全、防災対策に繋がっている。</li> </ul>

(2) 地域福祉に係る事業

①健康・福祉のまちづくり事業

事業概要	<p>安心して子育てのできる地域社会、高齢者や障害者、みんなが健康で安全安心して暮らせる地域社会を実現する。</p> <p>(1) 参観日の託児 ア. 宮崎市立広瀬小学校 イ. 預かり保育、子育て相談など</p> <p>(2) 要介護者支援「見届けマップ」の作成 ア. 佐土原総合文化センター イ. 「見届けマップ」の修正、確認作業</p> <p>(3) 健康ウォーキングの開催 ア. 石崎川松林セラピーゾーン イ. 歩こう会、希少生物などの鑑賞など</p> <p>(4) 自治会交流グラウンドゴルフ大会「中止」 期日が「がんばろう宮崎！INさどわら」の競技と重なったため、同イベントに参加</p> <p>(5) 「広瀬音頭」の普及啓発活動 CD制作、第1回文化芸能まつり「Kinaiyo! フェスタ」で発表</p>
事業費	433,774円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・「広瀬音頭」の今後の普及・活用が期待される。</li> </ul>

(4) 地域再生に係る事業

①まちづくり基盤整備事業

事業概要	<p>自治会組織を中核として、地域住民及び各組織団体との連携を図り、住民参画・住民が主役の安全安心な地域社会を実現する。</p> <p>双方向の情報の発信・共有に努め、地域生活共同体の再構築に取り組む。</p> <p>(1) 新任等自治会長研修会の開催 ア 佐土原総合分センターなど イ 自治会の在り方、防災、先進地視察など</p> <p>(2) 自治会加入促進活動 「広報ひろせ」の配布など</p> <p>(3) 「広報ひろせ」の発行 年間4回(第25号～28号)</p> <p>(4) HPを活用したまちづくり 初年度はシステム改善を実施</p> <p>(5) 中長期ビジョンの報告書の作成 第2次中長期プラン策定(平成23年度～27年度)</p>
事業費	481,525円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙やHPの内容を見直し、情報発信に工夫をしている。</li> <li>・情報発信の結果、事業参加者の増加につながっている。</li> </ul>

②ウイラブ石崎川プレイパーク構想推進事業

事業概要	<p>地域の利点を生かした新規事業を構築し、自主自立（自律）めざす地域生活共同体の再構築に取り組む。</p> <p>(1) 推進会議の開催  ア. 佐土原総合文化センターなど  イ. 今後の構想具体化の進め方、企画部会と合同で</p> <p>(2) アカウミガメの産卵地を核にした活動  ア. 石崎浜海岸  イ. 子ガメを送る会、海岸清掃など</p> <p>(3) ウイラブ石崎川をテーマにした活動  ア. 石崎川クリーン作戦  イ. カヌー教室</p> <p>(4) 「食べあるき・まちあるき」マップの作成  資料集活動（うまいものの店、特産物、園芸農家等）</p> <p>(5) 創立記念事業「第6回元気げんき祭り」  ア. 宮崎市立佐土原体育館  イ. 玉入れ競技、ミニバレー、せんぐ撒きなど</p>
事業費	328,583円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・海岸・河川愛護の啓発や環境保護活動につながっている。</li> </ul>

(5) 地域教育に係る事業

①地域教育（地域・学校連携）推進事業

事業概要	<p>児童生徒の安全確保を図ると共に、「地域の子どもは地域で育てる」という風土が醸すような地域社会を実現する。  児童生徒が積極的に地域社会に関わるきっかけづくりに努め、郷土に対する誇りと愛着心をはぐくむ。</p> <p>(1) 子どもみまもり隊活動  ア. 校区内各地      イ. 見まもり活動、あいさつ運動など</p> <p>(2) 広瀬小学校参観日の託児「再掲」（健康福祉部会）</p> <p>(3) 学校支援ボランティアバンクの設置  ア. 協議会事務所に設置  イ. 学習支援などのコーディネート、広瀬中パソコンクラブ支援、読み聞かせグループ「パレット」活動支援など</p> <p>(4) 広瀬中学校生徒社会貢献活動「地域お助け隊」  ア. 通学路、石崎浜海岸、石崎浜河口周辺、同堤防、広瀬神社など  イ. 清掃活動、美化活動、カレーのふるまい</p>
事業費	251,578円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・活動が地域に定着し、中学生の地域ボランティアへの参加もある。</li> </ul>

## イ 総合評価（広瀬小学校区）

「ウイラブ石崎川プレイパーク構想推進事業」のように、地域資源を生かした取り組みや、「地域教育推進事業」のような小中学生を中心とした事業に積極的に取り組まれている。

また、広報方法（広報紙やホームページの内容）の見直しや、情報発信ツールとして携帯メールを活用することに取り組まれるなど、システムの改善に努めておられるので、今後、若い世代がまちづくりに参加するきっかけとなるようにつなげていってほしい。



### **ウイラブ石崎川プレイパーク構想推進事業**

推進会議の開催、アオウミガメの産卵地を核にした活動、ウイラブ石崎川をテーマにした活動、元気げんきまつりの開催、「食べあるき・まちあるき」マップ作成などを行った。

実施時期：平成22年6月～平成23年2月

参加者数：780人

（一般参加者700人、スタッフ80人）



(18) - 4 広瀬北小学校区地域づくり協議会

まちづくりの活動方針（テーマ）

住民相互の協力と連帯により地域住民自らが地域住民のための住みよい地域社会を築くために地域の元気と支え合い、安全安心をテーマにまちづくりを進める。

**ア 事業別評価**

(1) 防犯・防災に係る事業

①安全・安心のまちづくり推進事業

事業概要	<p>子ども見守り活動を支援するために「子ども見守り活動連絡会議」を実施して各地区の取り組みと問題点を確認することで指導体制を整え、年間を通して参加している地域住民に感謝し、活動の継続を願うとともに、各地区の防災組織の改善と組織強化を期して防災体制づくりを支援し、安全・安心のまちづくりを推進する。</p> <p>(1) 見守りありがとう集会          会場：広瀬北小学校体育館          内容：日頃の見まもり活動の対する全校児童・教職員による感謝の集い、お年寄りの長寿を願う集会          ・児童の感謝の言葉と記念品贈呈 ・記念品は広報部会のパソコン研修で作成の「うっピータオル」          ・見まもり隊の参加者は各地区の老人クラブ代表者とボランティア協力者</p> <p>(2) 地域防災・避難誘導訓練          会場：佐土原総合文化センター          内容：地区自主防災隊担当者の確認、各地区の災害弱者の確認と避難誘導の実施</p>
事業費	184,944円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体との連携が図られている。</li> <li>・自治会の取り組みと住民の協力で課題の抽出ができ、解決策が図られている。</li> </ul>

(2) 環境に係る事業

①環境整備・活用推進事業

事業概要	<p>安全で安心して暮らせる地域づくりをめざす部会として環境パトロール隊を中心として地域の環境整備と防犯をかねて地域の状況を視診し、地域の環境保全と活用を検討する。</p> <p>(1) 自主防災機器操作及び消火訓練          場所：佐土原総合支所駐車場          内容：各自治会の防災組織担当者の機器操作訓練          指導者：宮崎市北消防署北部出張所          ほたるの里づくり現地調査（5/30に予定）は口蹄疫対策で中止</p> <p>(2) 地域防犯・環境パトロール          場所：広瀬北小校区          内容：地域の環境調査 パトロール</p> <p>(3) 地域環境整備学習会と案内板設置          場所：広瀬北小校区</p> <p>(4) 地域の環境整備活動          場所：ニッ立海岸          内容：自治会連合会の市民一斉清掃を共同事業として実施</p>
事業費	56,916円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の環境整備への意識向上に沿った取り組み。</li> <li>・今後も引き続き、各種団体と連携を図りながら進めてほしい。</li> </ul>

(3) 地域再生に係る事業

①ふるさと学習推進事業「ふるさと再発見」

事業概要	<p>校区内の歴史・文化遺産・環境を確かめ、見聞を通してふるさとのよさを知るとともに地域の文化と環境を大事にする住民意識を高める。</p> <p>(1) ふるさと親子学習会          会場：佐土原総合文化センター          内容：校区内の歴史と文化財</p> <p>(2) ふるさとを描こう（親子でスケッチ）          会場：佐土原総合文化センター          内容：校区内のスケッチ</p> <p>(3) うまいもんをつくろう（むかしのだんご作り）          会場：佐土原総合文化センター調理室と創作室</p> <p>(4) ふるさとの環境探検 バードウォッチング          会場：一ツ瀬川河口 ニッ立海岸 小型バスで送迎          内容：冬の渡り鳥を観察</p> <p>(5) ふるさとの起源を巡る ふるさとバスツアー</p>
事業費	205,083円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各活動の専門家や専門団体との連携が図られている。</li> <li>・中高生を巻き込んで、多世代で地域を知る事業となっている。</li> </ul>

②地域の元気と絆を深める事業「ひろきた元気フェスタ」

事業概要	<p>「ひろきた元気フェスタ」                  地域住民の趣味や技能の紹介、発表など幅広い交流の場を設定して支え合いと元気と豊かな心を大事にして楽しい地域づくりへの意識を高め、絆を深める。</p> <p>(1) 会場 佐土原総合文化センター                  (2) 内容                  ①ステージ発表 ②手工芸品展示 ③スポーツ体験 ④製作と遊び                  ⑤昼食づくり ⑥バザー ⑦シャトルバス運行 ⑨せんぐまき</p>
事業費	413,255円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・事業内に多様な催し物があり、様々な形での参加・参画ができています。</li> </ul>

(4) 健康づくりに係る事業

①スポーツ交流事業

事業概要	<p>みんなで楽しめるふうせんバレーを主競技として多くのニュースポーツが体験できる場を設定し、地域の交流を図り、元気で楽しめる地域づくりをめざすとともに地区のまとまりと多くの人と一緒に元気を発揮できる機会を設けて躍動する住民の意識を高める。</p> <p>〈口蹄疫災害復興を願う佐土原町域の事業〉「がんばろう宮崎 佐土原 感謝と復興のまつり」事業に協力</p> <p>会場：久峰総合公園                  内容：小中学生の玉入れ大会、地区対抗のグラウンド・ゴルフ大会</p> <p>(1) 地区対抗グラウンド・ゴルフ大会                  会場：久峰運動公園                  内容：全14地区に参加呼びかけ</p> <p>(2) 佐土原体育館こけら落としミニバレー大会                  会場：佐土原体育館                  内容：ミニバレーとふうせんバレー交流会</p>
事業費	328,688円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・地域交流の場となっている。</li> </ul>

(5) 地域教育に係る事業

①子育て支援事業

事業概要	<p>学校のPTAと連携して事業を実施することで地域の学校を大事にしようとする姿勢を示し、地域で子どもを育てる意識を高める。</p> <p>(1) ミシン学習(5年生)指導支援 会場：広瀬北小学校 内容：担任が行う授業をサポート 各クラスで指導</p> <p>(2) らくだ道ふれあいパーク 会場：広瀬北小学校 内容：①参観授業 4年生～うづら車絵付け 3年生～コマづくり・神代ごま回し体験 5年生～おじゃみづくりと遊び ② 体験・ふれあい交流活動 昔の遊びコーナー(こま、おじゃみ等)、グラウンドゴルフ</p>
事業費	72,447円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・学校・PTAの要望を反映した取り組み。</li> </ul>

(6) その他の事業

①地域紹介・広報事業

事業概要	<p>地域づくり協議会の活動の様子を紹介するとともに各地区の様子を具体的に紹介することで情報の共有と連帯意識を強め、地域に誇りを持ってもらうためより効果的な広報活動を行う。</p> <p>(1) パソコン研修会 会場：協議会事務局 内容：写真の取り込み、部会の事業「見まもり ありがとう集会」(生活環境部会)の参加賞づくり</p> <p>(2) 広報誌「ひろきた」発行 「ひろきた」21号～24号(計4回)</p> <p>(3) 地区の状況取材 会場：ニッ立地区 養鰻場 内容：うなぎ養殖の現状を取材して広報誌に掲載</p> <p>(4) ホームページ更新作業</p>
事業費	300,708円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・活動の様子を知らせることでまちづくり活動への参加の意識が高まった。</li> </ul>

## イ 総合評価（広瀬北小学校区）

『地域の元気と絆を深める事業「ひろきた元気フェスタ」』は、多くの参加団体や参加者があり、地域に定着した代表的な事業となっている。『ふるさと学習推進事業「ふるさと再発見」』の、地域のいいところを見つけようという視点が素晴らしく、その中でも、ふるさとを描こう（親子でスケッチ）では、中高生が指導にあたるなど、世代間交流としても有効な取り組みである。

小中学校だけでなく佐土原高校との連携もうまくとれており、ホームページの活用など、参加者を増やす工夫もなされている。



### **ふるさと学習推進事業「ふるさと再発見」**

ふるさと親子学習会、ふるさとを描こう（親子でスケッチ）、うまいもんをつくろう（むかしのだんご作り）、ふるさとの環境探検 バードウォッチング、ふるさとの起源を巡る ふるさとバスツアーなどを行った。

実施時期：平成22年7月～平成23年2月

参加者数：360人

（一般参加者270人、スタッフ90人）

(18) - 5 広瀬西小学校区地域づくり協議会

まちづくりの活動方針（テーマ）

住民相互の協力と連帯により、地域住民自らが地域住民のための住みよい地域社会を築く。

**ア 事業別評価**

(1) 防犯・防災に係る事業

①小学生見守り事業

事業概要	<p>広瀬西小児童の通学時の安全確保のため、校区内の各種団体と情報の共有・協力・調整を行い有効な見守り活動を推進する。</p> <p>(1) P T A、高齢者団体、協議会登録ボランティアの見守り活動の調整</p> <p>(2) 地域別安全対策打ち合わせ会の実施          ○会場：①光陽台学習館、②小牧台学習館、③下那珂学習館          ○出席者：P T A、高齢者団体、民生委員、交番、学校、各地区の自治会長、協議会役員、部会員          ○内容：見守り活動上の問題点や地域内の危険箇所などの情報の共有化          ○備考：口蹄疫感染拡大防止のため②と③の二会場は中止し、アンケートを実施、集計結果を報告</p> <p>(3) 児童とボランティアとの顔合わせ会の実施          ○会場：広瀬西小学校          ○内容：ボランティアの紹介</p> <p>(4) 見守り隊連絡会議の実施          ○会場：光陽台学習館          ○内容：P T A、高齢者団体、協議会による情報交換</p> <p>(5) 見守りボランティア懇談会の実施          ○会場：光陽台学習館          ○内容：見守りボランティアに対する感謝のつどいと情報交換</p> <p>(6) 広瀬西小遊歩道や通学路の除草や整備作業の実施</p>
事業費	48,958円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・児童の通学時の安全につながっている。</li> </ul>

②安心安全のまちづくり事業（防災）

事業概要	<p>災害時における地域住民の安全確保のための訓練や講習会を通して、住民の意識や防災力を推進する。</p> <p>(1) 災害図上訓練の実施          会場：光陽台学習館、小牧台学習館、下那珂学習館          ※ 口蹄疫感染拡大防止のため中止</p> <p>(2) 普通救命講習（3回実施）          会場：光陽台学習館、小牧台学習館、岡公民館</p>
事業費	12,007円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署職員の指導を仰ぎ、連携が図られている。</li> <li>・地域単位の会場で行うことで参加しやすくなり、参加者間の交流も図られている。</li> </ul>

(2) 地域福祉に係る事業

①安心安全のまちづくり事業（福祉）

事業概要	災害時の安否確認訓練や地域の水源の見学を通して、地域の安心・安全なまちづくりを推進する。 (1) 「防災マップ」の見直し作業 (一人暮らしの高齢者等の最新情報の把握) (2) 災害時を想定した安否確認訓練 ※ 口蹄疫感染拡大防止のため春の訓練は中止となり、年1回のみ実施 (3) 大淀川源流点と富吉浄水場見学会の実施
事業費	68,662円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会単位の部会員により、全自治会を網羅した仕組みを作っている。</li> <li>自治会単位で実態把握を行い、防災マップ作りにつなげている。</li> </ul>

(3) 環境に係る事業

①校区内の美化活動事業

事業概要	公園公道の整備等を通して地域内の美化を推進する。 (1) 公園公道の除草作業の実施 (2) 道路パトロールの実施 (3) 環境美化看板の設置 (4) エコクリーンプラザみやざきの見学会の実施 (5) ごみ集積所の点検作業の実施
事業費	78,696円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種団体との連携が図られている。</li> <li>道路危険箇所改善やごみ集積所の点検、実態把握が進んでいる。</li> </ul>

(4) 地域再生に係る事業

①芸能・文化まつり事業

事業概要	校区内の多くの芸能・文化を発掘し、発表や鑑賞の場を提供し住民に感動を味わせるとともに、住民の交流を深める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ステージ発表</li> <li>展示会</li> <li>バザー（物品、野菜販売、食事コーナー）</li> <li>非常食試食会</li> <li>消火器無料診断、火災警報器の斡旋</li> <li>茶道教室、読み聞かせ教室、工作教室</li> </ul>
事業費	377,002円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種団体との連携が図られている。</li> <li>住民や小中学生の出演者が日頃の成果を発表し、交流が深まっている。</li> </ul>

(5) 伝統文化に係る事業

①校区内の伝統文化に関する事業

事業概要	<p>広瀬西小の臼太鼓踊りの用具を補修して、平小牧臼太鼓踊りを継承する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平小牧臼太鼓踊りに使用する用具の補修</li> <li>「ふるさと昔と今」第2集を発行し、校区内の民話や戦争の体験話をまとめる。</li> <li>・ 小冊子「昔と今」第2集の発行（A4版55ページ） 内容：校区内に伝わる民話等・地域住民の戦争体験 他</li> </ul>
事業費	42,726円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各自治会や高齢者の協力を得て行われている。</li> <li>・ 伝統文化の継承や地域の再発見、記録保存につながっている。</li> </ul>

(6) その他の事業

①ウォーキングフェスタ事業

事業概要	<p>地域の自然や史跡に触れるコースをウォーキングすることにより、校区内の住民の交流や健康づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 巨田神社や巨田の大池、佐野原聖地、天昌寺跡を見学しながら歩くコースを設定（一部バス利用）</li> <li>・ ウォーキングとは別にほぼ同じコースの見学会を高齢者対象に行った。（バス利用）</li> <li>・ 広瀬西小学校をスタート・ゴールとし、カレーのふるまいや抽選会を行った。</li> </ul>
事業費	376,518円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学他校区の地域づくり協議会や自治会と協力し、連携をしている。</li> <li>・ 地域の自然や史跡の再発見と健康づくり、交流につながっている。</li> </ul>

②住民に対する広報事業

事業概要	<p>協議会広報誌やチラシ等を発行することにより、協議会や自治会の活動を住民に知らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議会広報誌「つくしんぼう」を発行 年4回（19号～22号）、A3版、カラー印刷</li> <li>・ 協議会行事の広報 ウォーキングフェスタのポスター、回覧用チラシ、芸能・文化まつりのチラシ等</li> </ul>
事業費	228,347円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌を作成することで、住民へのまちづくり活動の理解を深め、参加者を広げることに努めている。</li> </ul>



### ③世代間交流事業

事業概要	子どもから高齢者までが集い、安全教室や料理教室を実施し、世代間交流を図る。 (1) ふれあい安全教室 会場：光陽台学習館 内容：ふれあい安全教室 (2) 地産地消料理教室 会場：光陽台学習館 内容：地産地消料理教室 (そばうち、野菜のてんぷら他)
事業費	14,053円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・世代間の交流が図られている。

### ④実行部会運営事業

事業概要	会議等の準備をして部会員が部会活動に円滑に取り組むことができるようにする。 会議のための消耗品等 ・ 文房具類 ・ お茶等
事業費	17,066円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

## イ 総合評価（広瀬西小学校区）

「芸能・文化まつり事業」は、多くの地域住民が協力して大きな事業に取り組まれており、身近な住民のステージ発表や作品に触れることで住民同士の交流も図られ、地域の一体化につながる事が期待される。

「安心安全のまちづくり事業」の安否確認訓練は、高齢者等の要確認者を把握するために、粘り強く説明するなど地道な努力を続けることで、住民同士の信頼関係が築かれ、訓練が順調に行われている。また、チラシを作成し全戸配布するなどして、周知にも努めている。

今後は、各種団体等との連携も視野に入れながら事業を進めてほしい。



### 芸能・文化まつり事業

佐土原総合文化センターにおいて、ステージ発表、作品展示のほか、バザー、各種教室、非常食試食会などの災害対応の催しを行った。

実施時期：平成23年2月27日（土）、28日（日）  
 （27日は作品展示のみ）

参加者数：1601人  
 （一般参加者1467人、スタッフ134人）

参考：佐土原地域自治区 地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	34,164人
世帯数	13,909世帯
面積	56.84km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	佐土原小学校、那珂小学校、広瀬小学校、広瀬北小学校、広瀬西小学校、佐土原中学校、広瀬中学校、久峰中学校
事務所	佐土原総合支所（佐土原町下田島20660番地）

## (19) 田野地域自治区（田野まちづくり協議会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

子どもから高齢者まで安心して暮らせる住みよいまちづくり

### ア 事業別評価

#### （1）防犯・防災に係る事業

##### ①防犯・防災事業

事業概要	地域住民が安心して暮らせる田野町にするため、青パト車による防犯パトロール（月～金）、学童見守り（火～金）、青パト体験乗車、防災訓練時でのパネル展示を通じて、地域住民の防犯・防災意識の向上を図る。
事業費	262,924円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・安心・安全なまちづくりに寄与している。

#### （2）地域福祉に係る事業

##### ①救命処置事業

事業概要	地域住民が健康に暮らせる田野町にするため、心配蘇生法とAEDの講習を通じて、地域住民に救命処置意識の向上を図る。
事業費	1,150円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・多くの地域住民が参加できるよう、計画や周知方法の見直しを行いながら、継続して実施してもらいたい。

##### ②健康福祉ネットワーク事業

事業概要	健康福祉関連の各団体と連絡会議（ネットワーク会議2回・関係団体交流会1回）を実施し、相互の連携を強めることにより、田野町内の様々な課題の検討等を行い、よりよいまちづくりを行う「地域力」の構築及びネットワーク化を図る。
事業費	61,887円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・今後も引き続き、各種団体との連携を図りながら進めてほしい。

### ③敬老会共催事業

事業概要	高齢化社会により年々参加者が増加する敬老会を、田野地域婦人連絡協議会と共催し、参加高齢者の介助・送迎・写真撮影等を実施することにより、各分野において長年にわたり社会貢献された高齢者への慰労とともに、高齢者相互及び世代間交流を図り思いやりのあるまちづくりを目指す。
事業費	56,454円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・高齢者のニーズに応えた取り組み。 ・各種団体との連携が図られている。

### (3) 環境に係る事業

#### ①キャンドルタイム推進事業

事業概要	環境にやさしいまちづくりを推進し、次世代を担う子どもたちに豊かな自然を残すため、廃油キャンドルを作成し、太鼓フェスティバル時に装飾して、環境保護の活動の取り組みをを市民にPRする。
事業費	15,967円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・今後も引き続き、各種団体との連携を図りながら進めていただきたい。

#### ②いこいの里山づくり事業

事業概要	県有林「新ひむかの森（前平森林公園）」を、田野の新しい市民の交流スポットとして、道路整備・草刈・斜面改修・ベンチ作成など、市民自らが整備し、自然に親しむ機会の拡大や喜びを分かち合い、新しい市民交流の場の確保を目的とする。
事業費	754,012円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・地域住民の憩いの場としての活用が期待される。

### (4) 地域教育に係る事業

#### ①田野名所巡り事業

事業概要	田野の隠れた名所・旧跡を辿り、郷土愛の醸成と住民相互の交流イベントとして定着させ、併せて田野の名所・旧跡マップづくりの基礎をかためる。
事業費	125,638円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・各種団体との連携が図られている。 ・名所や旧跡を知る機会であり、住民からのニーズも高い。

## ②案内板設置事業

事業概要	名所・旧跡に行くまでの案内板を設置することにより、田野地域内外への周知及び地域再生の活性化を図る。
事業費	281,260円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・案内板を設置して歴史の小径を周知、再認識してもらうことを、地域活性化につなげる工夫をしてほしい。

## ③田野里山コンサート事業

事業概要	いこいの里山として整備している「新ひむかの森」において野外コンサートを行い、いこいの里山の周知と町内外の交流を通じて活性化を図る。
事業費	51,223円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・幅広い世代の交流や地域の交流が生まれることにより、地域の活性化につながっている。

## ④農業体験交流事業

事業概要	宮崎県観光遺産である大根だなを生かし、間引き・棚掛け・収穫・漬物づくり等を体験する。交流事業と、土着菌を利用したさつまいもの収穫体験を通して田野を知ってもらい、他の地域との交流を深め活性化を図る。
事業費	312,981円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・大根・サツマイモといった田野の特産品を紹介する事により、地域の活性化につながっている。

## ⑤イベント共催事業

事業概要	マラソン大会・カローリング大会を地区体育会等と共催して行うことにより、地域間交流・世代間交流を図り、町の活性化につなげる。
事業費	111,950円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域交流・世代間交流を図る事ができる取り組み。 ・参加者も増えており、地域に根付いている。

## (5) その他の事業

### ①広報事業

事業概要	まちづくり協議会だより（年3回）・ホームページの作成を通じて、まちづくり協議会の取り組み、行事等を広く町民に広報することにより、まちづくり協議会の認知と取り組みへの参加等を促す。
事業費	456,785円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・地域住民に対し、まちづくり協議会とその活動内容の周知が図られているが、今後、さらに広報手段・内容等を検討して効果的に進めてもらいたい。

## ②まちづくり協議会運営事業

事業概要	住民主体のまちづくり実現のため、役員会や各部会の会議の開催や、広報活動など、田野まちづくり協議会の円滑な運営を行う。
事業費	303,989円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

## イ 総合評価（田野）

事業への参加を地域外にも呼びかけるなど、他の地域との交流に積極的に努めている。地域資源をうまく活用した事業にも取り組んでいる。「田野名所巡りウォークラリー事業」では名所・旧跡を、「農業体験交流事業」では特産の農産物を、うまく事業に取り入れて、地域の魅力として内外にアピールするために、新聞折込や記事掲載など情報発信にも取り組んでいる。

今後、各種団体等との連携や、子どもたちの参加にも配慮しながら事業を進めてほしい。



### 農業体験交流事業

大根（間引き、棚掛け、収穫、漬物作り）と、サツマイモ（土着菌作り、植付け、草取り、蔓上げ、収穫）の農業体験を行った。

実施時期：平成22年4月～12月

参加者数：205人

（一般参加者103人、スタッフ102人）

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	11,391人
世帯数	4,721世帯
面積	108.30km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	田野小学校、七野小学校、田野中学校
事務所	田野総合支所（田野町甲2818番地）

## (20) 高岡地域自治区（高岡まちづくり委員会）

### まちづくりの活動方針（テーマ）

- ①ともに支え合い元気で、安全で、安心して暮らせるまち
- ②郷土を誇りに思い、心豊かな人が育つまち

### ア 事業別評価

#### （1）防犯・防災に係る事業

##### ①地域防災訓練事業

事業概要	高岡地域において大災害が発生したと想定し、防災関係機関・各種団体及び住民が一体となった総合的な防災訓練を実施する。情報伝達訓練・避難訓練・自主防災訓練・救急搬送訓練・操法訓練・水難救助訓練・炊き出し訓練・展示体験コーナーほか
事業費	325,294円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体との連携が図られている。</li> <li>・水害と地震災害を想定し、地域全体が参加しやすい工夫がされている。</li> </ul>

#### （2）地域福祉に係る事業

##### ①生きがい創設事業

事業概要	地域の団体と連携を図り、定期的な交流の場を提供することにより高齢者の閉じこもりを解消する。 （1）活動に必要な器具の購入 （2）映写会等の事業
事業費	271,950円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過疎化、高齢化が進む中、高齢者の生きがいを創設する取り組みである。</li> <li>・各自治公民館で開催することで、交通手段の無い高齢者も参加しやすいよう工夫されている。</li> </ul>

#### （3）環境に係る事業

##### ①環境浄化推進事業

事業概要	高岡地域の環境浄化活動を推進し、環境に対する住民の意識の向上を図り、住みよいまちづくりを目指す。 （1）EMを使った活動 （2）いきいきEM講演会の開催
事業費	592,454円
監査評価	適切。
まちづくり評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域での学習会を地道に実施しており、少しずつではあるが環境美化の意識が広がっている。</li> <li>・参加者の満足度は高い。</li> </ul>

②夏休み大淀川“川ガキ”教室事業

事業概要	夏休み期間中に旧去川小学校を利用し、地区内の小・中学生を対象に水辺で安全に安心して遊ぶための自然体験教室を開催する。水辺の安全講座、水辺の観察、カヌー・Eポート体験、去川歴史探訪、郷土料理体験
事業費	387,955円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・専門知識を持つNPOをはじめ、地域住民や環境団体などとの連携が図られている。 ・地域の子どもたちを水の事故から守るというニーズに応えた取り組みである。

③大淀川とふれあう親水事業

事業概要	大淀川とのふれあいをとおして、大淀川の重要性、河川浄化の必要性を再認識させ、美しいふるさと作りを推進する。 ①カヌーの川くだり ②つり体験・魚のつかみどり・投げ網見学 ③大淀川パネル展
事業費	373,829円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・NPOをはじめ、地域住民や環境団体などとの連携が図られている。 ・防災訓練事業と同日開催するなど住民が参画しやすい工夫がされている。

(4) 地域再生に係る事業

①月知梅うめまつりイベント事業【中止】

事業概要	月知梅の特色を生かしたイベントをとおして、地域の伝統ある資源の再認識と地域住民の連帯感の醸成を図る。 内容：新創作神楽、太鼓演奏、保育園児遊戯、三味線演奏、のど自慢大会、地場製品の加工品づくり体験、花炭づくり (烏インフル、新燃岳の降灰により中止。準備費用の支出あり。)
事業費	135,509円
監査評価	適切。
まちづくり評価	

(5) 伝統文化に係る事業

①大淀川の文化・歴史の講演会事業

事業概要	大淀川による文化や風土を形成した歴史の理解を深めるとともに、河川浄化の大切さを学び、地域づくりの醸成を図る。 ①大淀川の文化歴史の講演会 ②河川浄化活動の実績発表
事業費	98,788円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・NPOをはじめ、地域住民や環境団体などとの連携が図られている。 ・地域の文化祭と同日開催するなど住民が参画しやすい工夫がされている。



## (6) その他の事業

### ①高岡まちづくり委員会事務局運営事業

事業概要	高岡まちづくり委員会の円滑な運営を行う。高岡まちづくり委員会での会議等の業務、申請書・実績報告書等の作成業務、会計に関する業務、まちづくり委員会だよりの発行など
事業費	402,841円
監査評価	適切。
まちづくり評価	・円滑な事務局運営が進められている。

## イ 総合評価（高岡）

地域の特色として、住民の防災意識の高さと自治会加入率の高さが挙げられる。

災害を風化させないためにも、「地域防災訓練事業」のような、地域がひとつにまとめられるようなテーマを持った取り組みを継続していくことは重要。

また、「生きがい創設事業」では、複数の企画を組み合わせるなど高齢者が参加しやすいような工夫がされており、参加者の満足度も高い。

今後も、自治会加入率の高さをうまく生かしながら事業を進めてほしい。



### 生きがい創設事業

高岡地域の高齢者を対象として、地域内の自治公民館(39か所)で、昔の映画の映写会や軽体操などを行った。

実施時期:平成22年4月～平成23年3月

参加者数:971人

(一般参加者761人、スタッフ210人)

参考：地域概要（平成23年1月1日現在）

人口	11,810人
世帯数	5,109世帯
面積	144.58km <sup>2</sup>
小中学校（公立）	高岡小学校、穆佐小学校、浦之名小学校、高岡中学校
事務所	高岡総合支所（高岡町内山2887番地）

#### 4 総合評価

##### (1) 全般的評価

本年度（平成22年度）は、地域コミュニティ活動交付金導入から2年目を迎え、24地域のまちづくり推進委員会において324事業が計画され、うち303事業が取り組まれた。

事業分野別（計画ベース）では、「防犯・防災」（71件・21.9%）が最も多く、次いで「地域福祉」（58件、17.9%）、続いて「環境」（40件、12.3%）、「地域再生」（37件、11.4%）の順となっている（別添資料参照）。

本年度は、口蹄疫、鳥インフルエンザ、新燃岳噴火の影響により計画された事業の中止も一部でみられたが、事業実施件数では昨年度と比して48事業の増加（対前年度比18.8%増）となった。

「まちづくり推進」の観点から住民が主体的にこれら事業に参画・参加したことは大変有意義であり、着実に地域コミュニティ活動交付金を活用した住民主体のまちづくりが進展していることを高く評価する。

一方、監査評価の観点では、一部事業において計画どおりの事業実施が行われていないことや、遅れの事業もみられたが、交付金の執行は全ての事業で適切に処理されている。また限られた予算で大きな成果を上げる事業も数多くみられ、事業実施にあたって各地域の工夫がみとれる。

全般的には、各地域の自然、歴史、文化、人材をはじめ学校等の施設の活用、既存団体等の地域の諸資源を活かした取り組みが数多くみられ、地域の個性・特色がみられたことは有意義である。また、事業の効果的な実施にあたり既存団体との円滑な連携が重要であったことも特筆すべきことである。

##### (2) 共通の課題～子育て世代の参画と場づくり～

現在、地域で取り組まれている事業の多くは、壮年層もしくは老年層の世代が担っている。そのため、「地域まちづくり推進委員会のことが若い世代にまだあまり知られていない。」「若い世代の事業の参加者が少ない。」「地域まちづくり推進委員会の人材の確保が必要である。」等の今後のまちづくりを担うべき若い世代に関する課題に頭を悩ませている地域は多い。

若い世代（子育て世代）のまちづくりへの参加については、学校やPTAとの連携が有効であると考えられる。生目台地域の「子どもまつり事業」や小松台地域の「ふれあい in 小松台」などは、地域と学校の連携により子どもたちを中心とした事業が組み立てられ、子どもの参加が親世代の参加を促している。また、地域と学校の連携により新たなスタッフの確保や連携による相乗効果も期待される。

また、小戸まちづくり推進委員会の地育力向上部会の取り組みにみられるように、小学生を中心とした事業を組み立て、子育て世代の参画に成功している事例もみられる。

さらに未来を担う子どもたちに事業への参加を通じて、自らの地域と地域の大人た

ちとの関係性を築き、地域への愛着とともに将来のまちづくりを担う人材へと育つことを期待したい。

### (3) 今後のまちづくりについて

共通の課題に提示した「若い世代（子育て世代）の参画」以外にも、以下の点について検討を期待する。

#### ①地域間の交流・連携の促進について

現在、それぞれの事業は地域で独自に企画実施されているが、共通の課題については、地域間の連携を深めて一体的な取り組みを実施し成果を高めることも可能である。例えば河川の流域等の環境保全等の活動や防災等の共通の課題について、一体的な事業を通じてより多くの住民の参画・参加により相乗効果をあげることも可能である。

行政（市）には、そうした地域間の交流や連携を図るためにも、地域への情報提供や連絡調整について積極的な役割を期待する。地域にとって参考となるような類似事例、成功事例等の情報を提供することは、地域自治区事務所（地域事務所、地域センター、総合支所）と地域コーディネーターの役割である。そして、情報提供の方法として地域同士が情報交換、情報共有できる場を行政が企画し提供する、ということも検討を期待する。

#### ②地域内の団体・学校等との連携強化を通じた成果の高い事業実施について

地域においては、自治会をはじめとする既存団体や学校との連携強化を図り、連携を通じて成果の高い事業の実施を期待したい。そのため地域においては、地域まちづくり推進委員会と各種団体の関係性を明確化するとともに、地域内の既存事業との整合性の確保等を通じて、効率的に成果が上げられるよう期待したい。

#### ③防災積立金について

一部の地域では、事業として防災積立を実施しているが、積立金の利用目的等について、今後さらに具体的な計画を立てて進める必要がある。

#### ④定量評価の検討について

本評価委員会としては、地域の取り組みを単なるイベントとして終わらせず、住民主体のまちづくりをPRするとともに、住民主体のまちづくりの向上の観点から、今後は定量的な評価についても検討する必要があると認識する。

#### ⑤その他

地域コミュニティ活動交付金を活用したまちづくりの取り組みも平成23年度には3年目に入り、今後、事業の継続のみならず必要な見直しは行いながらレベルアップしていくことを期待する。また、前述のように積極的に各種団体等との連携や、地域間の交流を図りながら、事業を充実させることにも努めることを期待する。その際には当然のことながら、まちづくりを楽しむ姿勢とともにやりがいを重視することは重要である

なお、平成23年度が初年度となる清武町合併特例区においては、他の地域の事例等も参考にしながら、特色あるまちづくりに取り組まれることを期待する。



## 5 參考資料



## 分野別事業数

	防犯・防災		地域福祉		環境		地域再生		健康づくり		伝統文化		地域教育		その他		計
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	
中央東	3	23.1%	2	15.4%	3	23.1%	4	30.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	13
中央西	3	27.3%	2	18.2%	0	0.0%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	27.3%	2	18.2%	14
小戸	2	18.2%	2	18.2%	1	9.1%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	45.5%	11
大宮	4	28.6%	2	14.3%	1	7.1%	0	0.0%	5	35.7%	0	0.0%	6	42.9%	2	14.3%	20
東大宮	3	21.4%	3	21.4%	1	7.1%	0	0.0%	5	35.7%	1	7.1%	0	0.0%	1	7.1%	14
大淀	6	31.6%	2	10.5%	2	10.5%	0	0.0%	2	10.5%	3	15.8%	0	0.0%	4	21.1%	19
大塚	7	41.2%	3	17.6%	2	11.8%	1	5.9%	1	5.9%	1	5.9%	2	11.8%	2	11.8%	19
榑	4	19.0%	4	19.0%	2	9.5%	4	19.0%	3	14.3%	2	9.5%	2	9.5%	2	9.5%	23
大塚台	2	18.2%	3	27.3%	3	27.3%	0	0.0%	2	18.2%	0	0.0%	1	9.1%	1	9.1%	12
生目台	2	22.2%	3	33.3%	1	11.1%	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%	1	11.1%	2	22.2%	10
小松台	3	23.1%	3	23.1%	2	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	15.4%	5	38.5%	15
赤江	7	26.9%	9	34.6%	4	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	23.1%	26
木花	3	20.0%	2	13.3%	2	13.3%	2	13.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	40.0%	15
青島	3	33.3%	2	22.2%	0	0.0%	2	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%	9
住吉	3	21.4%	2	14.3%	2	14.3%	3	21.4%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	3	21.4%	14
生目	5	33.3%	2	13.3%	3	20.0%	2	13.3%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	13.3%	15
北	2	20.0%	3	30.0%	0	0.0%	2	20.0%	0	0.0%	2	20.0%	1	10.0%	1	10.0%	11
佐土原	2	20.0%	2	20.0%	1	10.0%	0	0.0%	1	10.0%	1	10.0%	1	10.0%	3	30.0%	11
那珂	2	20.0%	1	10.0%	3	30.0%	1	10.0%	2	20.0%	1	10.0%	1	10.0%	0	0.0%	11
広瀬	1	25.0%	1	25.0%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	5
広瀬北	1	16.7%	0	0.0%	1	16.7%	2	33.3%	1	16.7%	0	0.0%	1	16.7%	1	16.7%	7
広瀬西	1	11.1%	1	11.1%	1	11.1%	1	11.1%	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%	4	44.4%	9
田野	1	7.7%	3	23.1%	2	15.4%	5	38.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	15.4%	13
高岡	1	12.5%	1	12.5%	3	37.5%	1	12.5%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	1	12.5%	8
合計	71		58		40		37		24		14		22		58		324
割合	21.9%		17.9%		12.3%		11.4%		7.4%		4.3%		6.8%		17.9%		100.0%

○「その他」の例

- ・地域まちづくり推進委員会事務局管理運営事業
  - ・広報誌発行事業
  - ・地域と児童交流事業
  - ・子どもまつり事業
- 等

## 宮崎市地域コミュニティ活動交付金評価委員会設置要綱

### (設置)

第1条 地域コミュニティ活動交付金（以下「活動交付金」という。）の使途の透明性の確保や住民自治の向上に資するため、地域コミュニティ活動交付金評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

### (所掌事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 活動交付金を活用した事業の評価に関する事項を調査、審議し、報告書を作成すること。
- (2) 活動交付金の使途に関する事項を調査、審議すること。
- (3) 地域活動に関する意見交換、情報収集、情報提供を行うこと。
- (4) その他、活動交付金に関すること。

### (組織)

第3条 委員会には、別表に掲げる委員を置く。

### (委員の任期)

第4条 委員の任期は、原則2年間とし、就任日の属する年度の翌年度の3月31日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

### (委員会の運営)

第5条 委員会に会長を置き、委員の互選とする。

- 2 副会長は会長が指名するものとする。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 4 委員会は必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。
- 5 委員会は公開する。ただし、会長が必要と認めるときは、委員会に諮り、公開しないことができる。
- 6 委員会は必要に応じて関係者を出席させることができる。

### (報償)

第6条 委員が委員会等に出席したときは、報償として1日につき8,000円を支給することができる。ただし、2時間未満の場合には半額の4,000円とする。

2 関係者が委員会に出席したときは、報償として1日につき2,000円を支給することができる。



(庶務)

第7条 委員会の庶務は、地域振興部地域コミュニティ課において処理する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成23年7月1日から施行する。
- 2 宮崎市地域コミュニティ税評価委員会設置要綱および宮崎市地域コミュニティ税使途研究会設置要綱は廃止する。

別 表

宮崎市地域コミュニティ活動交付金評価委員会名簿（9名）

（50音順）

所属団体等	氏 名	備 考
宮崎市社会福祉協議会常務理事	ありま あきお 有馬 明雄	福祉
宮崎公立大学人文学部教授	かねこ ただみつ 金子 正光	学識経験者
SVCみやざき監事	しばざき としゆき 芝崎 敏之	市民活動
宮崎文化振興協会理事長	たはら けんじ 田原 健二	文化
法政大学法学部教授	なわた よしひこ 名和田 是彦	学識経験者
宮崎大学教育文化学部准教授	ねぎし ひろたか 根岸 裕孝	学識経験者
宮崎市市民活動推進委員会委員	はらだ かずよ 原田 和代	市民活動
宮崎市PTA協議会会長	ますだ ようこ 増田 葉子	PTA協議会
宮崎青年会議所（元）理事長 NPOみやざき理事	まつだ しんすけ 松田 慎介	民間・市民活動